

この資料は、理事会・支部長会合同会議の際、忘れずにご持参ください。

令和7年度(第3回)理事会・支部長会合同会議

日 時 令和7年11月27日(木)14:00～
場 所 茨城県市町村会館 1階 講堂

次 第

1.開 会

2.会長あいさつ

- 議長選出(定款第35条の規定:議長は柴会長)
- 議事録署名人の選出(定款第37条の規定:会長と出席した監事)

3.報告事項

- (1)建築士会連合会・関プロ理事会の報告について… 資料1
- (2)委員会活動報告について …… 資料2

4.議 題

- (1) 令和7年10月末仮決算について … 資料3
- (2) 会員増強運動(各自の取組み状況) … 資料4
- (3) 全国大会(大阪・群馬)について … 資料5
- (4) 賀詞交歓会について … 資料6
- (5) 令和7年度主な行事予定について … 資料7
- (6) その他

5.その他

6.閉 会

第73回定例理事会（理事・士会長合同会議）

1. 日 時 令和7年9月18日（木）15：00～17：00

2. 場 所

3. 出席者（敬称略）

〈役 員〉

会長	古谷誠章（連合会）	上原伸一（神奈川）
副会長	佐藤幸吉（宮城）	石黒時紀（岐阜）
	濱田 修（愛知）	佐名田敬莊（広島）
	岡本森廣（大阪）	
	西園幸弘（鹿児島）	
専務理事	小野田吉純（連合会）	
常務理事	日高顕一（連合会）	
理 事	高野壽世（北海道）	※本間恵美（北海道）
（※士会長で理事）	※飯田善之（青森）	風晴智順（青森）
	大沼正寛（宮城）	※柴 和伸（茨城）
	※丸岡庸一郎（埼玉）	※久富清敏（千葉）
	鶴海浩康（東京）	柿本章子（東京）
	後藤 治（東京）	※江口信行（長野）
	櫻木耕史（岐阜）	※伊藤公智（三重）
	※照田繁隆（石川）	※森川清和（福井）
	高田光雄（京都）	※山領 正（京都）
	※塩飽繁樹（岡山）	※藏本和夫（山口）
	※藤岡 旭（香川）	※本間里見（熊本）
	井上正文（大分）	松崎和夫（大分）
監 事	米村博昭（奈良）	尾藤淳一（愛媛）
士会長	角田直樹（岩手）	小田島誠（秋田）
	伊藤 彰（山形）	遠藤一善（福島）
	田村哲夫（栃木）	高橋康夫（群馬）
	佐々木龍郎（東京）	長田正彦（山梨）
	田中隆司（新潟）	松下好宏（静岡）
	西野晴仁（富山）	福谷 晃（滋賀）
	正木恵子（兵庫）	中尾七隆（奈良）
	池内茂雄（和歌山）	松山 久（鳥取）
	坪倉菜水（島根）	岸田徳明（徳島）
	植村佳史（高知）	鮎川 透（福岡）
	小島 啓（佐賀）	中野善弘（長崎）

幸 勝美（大分） 那須日出夫（宮崎）
伊佐 強（沖縄）

【オブザーバー】 牧田武一（大阪） 吉田浩司（青年委員会）
石貫方子（女性委員会）

4. 欠席者

副会長 笹川 淳（東京）
理 事 浦江真人（東京） 大月敏雄（東京）
長谷見雄二（東京） 杉浦泰輔（愛知）
加藤史隆（広島）
士会長 欠席者なし
オブザーバー 清水耕一郎（まちづくり委員会）

5. 出席者報告

理事 40名中 出席者 名

6. 議事録署名人

会 長 _____

監 事 _____

監 事 _____

7. 議 案

- (1) 第67回建築士会全国大会「おおさか大会」における表彰者について（資料1）
(連合会長表彰、伝統的技能者表彰)
- (2) 役員改選におけるブロック候補者推薦枠数の配分の見直しについて(案)(資料2)
- (3) 第5回日本建築士会連合会建築作品賞審査結果及び第6回の実施について
(資料3)

8. 報告事項

- (1) 役員改選に伴う連合会役員改選について（資料4）
- (2) 「BIMマネージャー・コーディネーター育成のためのセミナー」の開催について
(資料5)
- (3) 「3階建て木造建築物設計セミナー」の開催について（資料6）
- (4) 新入会員による〈建築士会で取り組みたい事業〉アイデア募集について（資料7）
- (5) 第25回「日・韓・中建築士協議会」蘇州会議の開催概要について（資料8）
- (6) 各ブロック別U40建築士賞の実施検討について（資料9）：会長資料

- (7) 各種講習会の実施状況について（資料10）
- (8) 一級建築士の登録部業務報告について（資料11）
- (9) 建築物木材利用促進協定について（資料12）
- (10) 諸会議等および構成員の報告について（資料13）
- (11) 今後の理事会・総会の開催スケジュールについて（資料14）
- (12) その他（資料15）：会長資料

9. 次回(第74回)の開催について

令和8年1月15日(木) 13:30~16:00 (学会ホール)

目的

日本各地の建築士による、気候風土や地域の課題に真摯に向き合い、まちづくりや地域づくりに貢献・寄与している建築作品を募る。その中から、特に創意と工夫に満ち、地域の建築への広がりが期待される建築作品の設計者である建築士を顕彰する。

応募対象

対象区域 日本国内とする。
対象建物作品 以下のカテゴリーごとに、建築作品を募る。令和3年(2021年)4月1日以降に検査済証の交付を受けた建築で、規模は問わない。ただし、リノベーションによる建築で確認申請不要のものについては、前記、期日以降に竣工したもので建築基準法令等に違反していないことが確認できればよい。
 どのカテゴリーで応募するかは、応募者の主観的な判断でよい。(カテゴリーの妥当性は審査に影響しない)

1 新築の建物

- 1-1 居住・生活空間系の建物
- 1-2 教育・文化・医療・福祉系の建物
- 1-3 商業・業務・交通系・宿泊・その他の建物

2 リノベーションによる建物

(主たる部分がリノベーションであれば新築・増築を含んでよい。)
 ※カテゴリーごとの建物は下記の「対象建物のカテゴリーごとの建物例」を参照。
 ※応募者は、あらかじめ建物所有者の了解を得て応募すること。

対象者

応募に係る建物の表彰対象設計者は、主たる設計者として実質的に設計し、かつ応募時に士会の正会員である者に限る。なお、共同設計者は表彰対象設計者ではない。U40建築賞の対象者は、上記の表彰対象設計者の内、応募建物の竣工時に40歳以下であり、かつ応募時にU40建築賞の審査を希望した者に限る。

所有者の了解

応募者は、あらかじめ建物所有者の了解を得て応募すること。

対象建物のカテゴリーごとの建物例

1 新築の建物	1-1 居住・生活空間系の建物	戸建住宅 別荘	
		集合住宅 リゾートマンション	
		寮 学生寮 独身寮	
		保育園 幼稚園 こども園	
		小学校 中学校 高等学校	
		大学 研究所	
		研修所*宿泊施設が主要なものは1-3分類	
		図書館 博物館 美術館 展示場	
		ギャラリー 各種資料館	
		集会施設 文化会館 劇場	
1-2 教育・文化・医療・福祉系の建物		コンサートホール 多目的ホール	
		スポーツ施設	
		病院 診療所	
		医療・看護・介護・福祉施設	
		高齢者 障がい者施設	
		宗教施設 斎場	
		店舗 ショッピングセンター	
		事務所	
		官公庁舎等施設	
		駅・空港・ターミナル等交通施設	
1-3 商業・業務・交通系・宿泊・その他の建物		ホテル 旅館 保養所	
		研修所*宿泊施設が主要なもの	
		生産施設 物流施設	
		ごみ焼却所、清掃工場、発電所	
		その他	
		2 リノベーションによる建物	
		※複合施設(複数の主要用途を有する建物、建物群、地域再開発)のカテゴリーについて	
		①複数の用途の中で主要用途の明らかなものは、その用途のカテゴリーとする。	
		②複数の主要用途が1-1と1-2の二つのカテゴリーの場合は1-2とする。	
		③複数の主要用途の内、1-3の用途を含むものは1-3とする。	

※複合施設(複数の主要用途を有する建物、建物群、地域再開発)のカテゴリーについて

①複数の用途の中で主要用途の明らかなものは、その用途のカテゴリーとする。

②複数の主要用途が1-1と1-2の二つのカテゴリーの場合は1-2とする。

③複数の主要用途の内、1-3の用途を含むものは1-3とする。

④複数の主要用途の中で特に応募者が応募対象とする用途がある場合は、その用途のカテゴリーでの応募も可能とする。ただしこの場合も複合施設全体の評価と、その中の応募対象用途のあり方を含めて審査する。

応募資料

申込 連合会ホームページの建築作品賞の Microsoft Forms より必要事項を記入する。
 Microsoft Forms URL <https://forms.office.com/r/K3Emm1JcTY>

審査資料 ①図面(平面図、断面図、配置図、矩形図等作品説明に必要なもの)、写真、および説明書等をA3判・10ページ以内の1ファイルのPDFデータとし作品名をタイトルとする。(最大容量50MB以内)
 ②審査資料に掲載の写真(JPEG形式1600×1200程度)は別途フォルダにまとめる。
 ①と②すべてのデータを、zipファイル(タイトルを作品名)とし、下記URL(Nextcloud)へ提出する。
 URL: <https://next.kenchikushikai.or.jp/index.php/s/9saZeWjxmTbgDFG>

応募参加費

参加料は無料とするが、応募に要する費用は、応募者の負担とする。

応募締切および提出先

令和8年3月31日(火)17:00までに
 Microsoft Forms に入力をし、Nextcloudへデータの格納を完了すること。

選考の方法

応募作品は、本会におかれた審査委員会において、一次審査(書類審査)、二次審査(現地審査)を受け最終選考会で受賞者を決定する。

審査基準

カテゴリーごとに、その建築の意匠性の深度および計画・構造・設備・構法の設計合理性を審査する。まちづくりや地域づくりへの貢献・寄与に関しては、以下の観点から評価する。

- ・地域の自然環境・気候風土と良好な関係を作っているか
- ・地域の街並み・景観の形成について規範性が示されているか
- ・地域の歴史性、文化性、社会性が表出されているか
- ・地域の人々の安全・便利・快適な暮らしの実現に寄与しているか
- ・その地域に人々を呼び込み、賑わいを創出しているか

表彰

表彰は、理事会の議を経て、建築士会全国大会で行う。
 カテゴリーごとに優秀賞1点及び奨励賞を選考し、優秀賞の中から大賞を1点選考する。U40建築賞は、応募時に併せて審査を希望した40歳以下の筆頭設計者より選考する。各賞には賞状を贈るほか、各カテゴリーの優秀賞には賞金10万円を贈る。加えて大賞には賞金10万円を贈る。

受賞者等の発表

作品賞受賞者本人、各建築士会および関係機関に通知するとともに、本会会誌「建築士」およびホームページ等にて公表する。
 また、会誌「建築士」構成の都合上、共同設計者は顔写真の掲載を見送る場合もある。

一次審査(書類審査)で落選した場合の通知は行わない。

※本会が表彰作品の関係資料を展示および会誌、ポスター、ホームページおよび建築・空間デジタルアーカイブス(DAAS)、報道機関での受賞作品掲載等、コンソーシアム等に掲載等をする場合は、無償で使用できるものとする。

審査委員会 順不同敬称略

審査委員長 青木 淳[AS]

審査副委員長 可児才介[可児アトリエ]

審査委員

笈島 亮[株式会社山下設計]

後藤 治[工学院大学]

菅 順二[株式会社竹中工務店]

佐藤光彦[日本大学]

三澤文子[有限会社エムズ建築設計事務所]

大谷弘明[株式会社日建設計]

横内敏人[有限会社横内敏人建築設計事務所]

鮎川 透[株式会社環・設計工房]

新入会員による<建築士会で取り組みたい事業>アイデア募集

募集要項

2025年4月1日・(公社)日本建築士会連合会 会長 古谷誠章

1. 主催: 公益社団法人 日本建築士会連合会

2. 趣旨・目的:

- ・全国の47都道府県建築士会では、会員建築士が日ごろから見学会やセミナー、まち歩きなどの事業に参加して自己研鑽を積み、あわせて一般市民や他の会員と協働して地域社会の活性化や、建築文化振興など多くの活動にも取り組んでいます。また、建築士会が、設計・工事監理者の他、施工者、住宅産業、教育、行政などの様々な分野の会員で構成されることから、会員同士の情報交換はとても有意義で、多くの会員がこうした様々な活動を通して知り合い、楽しく交流・交歓しています。
- ・日本建築士会連合会(以下、士会連合会)は、全国の建築士会相互、および会員同士の交流を促進するため、各士会活動の活性化を支援しています。今年度より新たに、各建築士会への新入会員が建築士会の魅力に触れ、若い仲間と共に、自らの活動へのモチベーションを高めてもらえるように、全国の新入会員ならではの<建築士会で取り組みたい事業>アイデアの大募集を行います。
- ・提案された皆さんのおアイデアを、士会連合会会長が直接目を通し、教育・事業本委員会、青年委員会、女性委員会等で取りまとめて、アイデア集として全国の建築士会に共有し、地域を超えて提案者と各建築士会が交流し、実際の事業化・会の活性化につなげるヒントとしてもらうことを目的とします。



まちづくりに関心のある全国の建築士会の会員が一堂に会する全国まちづくり会議 in 松江(2025年1月31日、2月1日)

3. 応募対象者:

- ・各都道府県建築士会に概ね3年以内に入会した新入会員(正会員)を対象とします。
- ・応募作業自体を新入会員同士のコミュニケーションの機会とするために、新入会員が協働し連名で応募するのが原則です。人数の制限はありません。万一、連名が難しい場合は、各建築士会の青年・女性委員会メンバーのサポートを受けて応募してください。
- ・連名の場合でも、各建築士会の青年・女性委員会に連絡をとり、会の活動などに改善すべき点や、取り入れてみたい点があるかなど、情報を積極的に収集して応募されることを期待します。

4. 応募要領:

- ・新入会員が<建築士会で取り組みたい事業>のアイデアであれば、どのようなものでも構いません。社会にそのまま貢献するアイデアはもとより、もっとフランクに会員同士の交流を図るために気楽な行事のアイデアでも結構です。A4一枚を使って自由に提案してください。その提案の表現方法は自由です。独創性があり、同時に実現性も考慮したアイデアを練ってください。魅力的な提案を期待しています。

アイデア選定理由記載表		審査委員	田中 隆司	
通し番号 (記載必要)	アイデア名 (記載不要)	所属士会 (記載不要)	チーム名 (記載不要)	代表者氏名 (記載不要)
1	〈建築の終活〉 建物に“いい最期”を考える	北海道建築士会 札幌支部	青年委員会	谷 拓実
アイデア1 選定理由	建物の終わりに向き合うという今までになかった発想が面白い。			
5	公立学校をともにつくる～住民参加型学校づくりプロジェクト～	長野県建築士会伊那支部	0	島崎敏一
アイデア5選定理由	統廃合が進む公立学校の再編に対し、建築士が住民や子供たちと共に新しい公共建築のあり方を提案するというプロジェクトが楽しそう。			
8	アプリを活用した情報提供、コミュニティ活性化事業	京都府建築士会青年部会	セイネンブカイはタノシイ！	大西 興季
アイデア8選定理由	建築士会情報コミュニティー提供のためのアプリは、SNSの活用として有効かも。			
20	建築志のつどい建築士会の会員増強に向けた交流の場の提案	岡山県建築士会	ねと和解せよ	福原 楓
アイデア20選定理由	まずは、建築士会で顔見知り・知り合いを増やすためのきっかけづくりのための交流の場を作ることは大切だと思う。			
31	スキマハッキングプロジェクト 未利用空間の有効活用によるにぎわい創出-	佐賀県建築士会鳥栖地区	チーム泰元	成富泰元
アイデア31選定理由	わが町の小さく見落としがちなスキマ（建築やスペース）に注目して、まちの活性化の創出のきっかけづくりに建築士の存在をアピールできそうです。			

アイデア選定理由記載表		審査委員	吉田 浩司	
通し番号 (記載必要)	アイデア名 (記載不要)	所属士会 (記載不要)	チーム名 (記載不要)	代表者氏名 (記載不要)
8	アプリを活用した情報提供、コミュニティ活性化事業	京都府建築士会青年部会	セイネンブカイはタノシイ！	大西 興季
アイデア①選定理由	建築士会情報コミュニティを実現するアプリやSNSの必要性を感じている。 このアイディアはDiscodを使う提案だが、会員メリット、会員相互のコミュニティを構築するにはとても必要なアイディアだと思う。			
10	設備BIMコンペ建築設備を含めたBIMモデルに対して各建築士会でコンペを行う	大阪府建築士会	設備BIMコンペ（大阪府青年女性委員会）	小林 優作
アイデア②選定理由	建築士の職能を拡げるという観点で、BIMのような新しい技術へのアプローチは必要。 都市に対して必要な公共空間の提案を、BIMを使ってどう提案するか（情報をどう活用するか）という視点を持ち、建築士の専門性を十二分に發揮できるようなコンペは、建築士会としてやる意義があると思う。ただのアイディアやデザインではなく、新しい建築士の役割（建築の情報をマネジメントする職能）をPRできそう。			
12	ゲーム理論やAI、社会的選択理論などを建築の文脈に応用した知的サロン	大阪府建築士会	「知的サロンシリーズ」開催会（大阪府青年女性委員会）	小林優作
アイデア③選定理由	戦略的建築士、科学する設計者という観点は、今の建築士会員に欠けている部分ではないか。 最新の情報リテラシーを習得し、建築士の職能をどう拡げるかという観点で学ぶサロンの意義は大きいと思う。 行き着く先が、「解を探す思考」ではなく「関係者を巻き込む戦略」である点が、建築士解の団体の意義を高めることになりそう。			
14	とつとり「新」県民の建物百選	鳥取県建築士会	鳥取県1	瀬川 和也
アイデア④選定理由	「新」百選は、次世代の価値観が表出するいいきっかけになるのではないか。 選定方法も、世代別とか、属性別とか、新しい手法も試せると楽しそう。 全国の会員がそれぞれの地域で選定する建物は、建築士解でしか表現できない価値観を生み出せると思う。			

	と思う。			
22	ブロック若手会員作品賞の創設	山口県建築士会	LocoDe za (ロコデザ)	原田 達夫
アイデア⑤選定理由	単位士会だけでなく、ブロック内の紹介を強め、ブロック間の交流を深めるにはとてもいいアイディアだと思う。 作品賞というより、建築士が関わった仕事（設計だけでなく施工や行政、教育なども含める）という対象にすれば、より建築士会としての意義も高まる。 青年委員会が実施している地域実践活動は、地域に対するボランティアが主体となっているが、それとは別で地域に貢献している建築士の業務を評価するものがあってもいい。			
35	今後建築士会の活動でやりたい事	沖縄県建築士会	チームGRIT	後藤健二

アイデア選定理由記載表		審査委員	石貫 方子	
通し番号（記載必要）	アイデア名（記載不要）	所属士会（記載不要）	チーム名（記載不要）	代表者氏名（記載不要）
4	〈全国スマートプロジェクトコンペ〉～建築士の「構想力」をつなぎ、かたちにする～	北海道建築士会札幌支部	青年委員会	谷 拓実
アイデア①選定理由	若手建築家に「自分の考えがかたちになる」喜びを味わってほしいと思う。建築士会が設計コンペを要望する小規模建築物の施主を募集してコンペを行ってもよいのではないかと思う。 都市提案プレゼンは、若手ならではの「妄想」が生まれていつか現実となることに期待したい。			
5	公立学校をともにつくる～住民参加型学校づくりプロジェクト～	長野県建築士会上伊那支部		0 島崎敏一
アイデア②選定理由	公立学校を地元住民と地元建築士がともにつくるという発想が面白いと思う。統廃合だけではなく、学校の増改築等に関わっても良いのではないかと思う。			
7	①「会員の自宅改修(新築)プランニング企画」 ②「会員同士の職場体験」	福井県建築士会	青年部会オリエンテーションBチーム	上山 実夕
アイデア③選定理由	②「会員同士の職場体験」が面白いと思った。なかなかほかの事務所の仕事を知る機会は少ないと思ったため。 ①「会員の自宅改修プランニング」は、建築士が「つくる」ことに関わることで様々な実験的な新しい試みを行ってほしいと思う。			
11	「建築家 安藤忠雄 に学ぶ」講演会「建築家 安藤忠雄 に学ぶ」自分だけではなくか難しい有名建築家の講演会企画	大阪府建築士会	「建築家 安藤忠雄 に学ぶ」講演会（大阪府青年会議員会）	小林優作
アイデア④選定理由	純粋に安藤忠雄さんの後進への言葉を聞いてみたい。いま一つ元気のない若手建築士を激励して欲しい。講演料3万円で来てくださるかは疑問だが、アーカイブとして映像を残しておきたい。			
19	Re:Home Satellite (リホームサテライト)	岡山県建築士会	チーム東備	福井 悠汰
アイデア⑤選定理由	会員のためのサテライトオフィスとショールームの創出という提案。建築士による新たな思想や実験的な提案、施工の学びの「場」をつくるということで、20と似ているが空家活用やメーカーなどからの材料提供等でもっと安く実現しそうな気がする。			
20	建築志のつどい建築士会の会員増強に向けた交流の場の提案	岡山県建築士会	ねと和解せよ	福原 楓
アイデア⑥選定理由	建築士の交流の「場」をつくる、という提案が面白いと思った。建築士同士の交流・相談、学生や子どもとの交流、施主との交流など、様々な交流やコミュニケーション、PR等が考えられると思った。			

既存住宅状況調査技術者講習 受講者数の推移

【資料10-1】

2025年7月31日時点

令和6年度 受講者

令和7年度 受講者

士会名	新規講習			更新講習			合計
	対面	オンライン	計	対面	オンライン	計	
北海道	8	8	16	4	32	36	52
青森	0	1	1	0	9	9	10
岩手	1	0	1	2	4	6	7
宮城	0	6	6	0	10	10	16
秋田	0	2	2	9	8	17	19
山形	0	1	1	3	11	14	15
福島	13	1	14	11	15	26	40
茨城	0	8	8	0	25	25	33
栃木	0	3	3	0	8	8	11
群馬	1	1	2	1	11	12	14
埼玉	0	6	6	9	26	35	41
千葉	7	4	11	4	22	26	37
東京	0	9	9	0	44	44	53
神奈川	16	12	28	20	24	44	72
山梨	0	0	0	2	8	10	10
長野	0	2	2	0	17	17	19
新潟	0	3	3	0	24	24	27
静岡	6	4	10	0	24	24	34
愛知	8	9	17	5	35	40	57
岐阜	3	5	8	7	8	15	23
三重	0	2	2	0	10	10	12
富山	2	3	5	1	6	7	12
石川	0	8	8	0	10	10	18
福井	2	2	4	11	14	25	29
滋賀	13	3	16	11	10	21	37
京都	5	5	10	6	6	12	22
大阪	19	7	26	23	29	52	78
兵庫	0	5	5	0	22	22	27
奈良	0	3	3	0	4	4	7
和歌山	0	2	2	0	3	3	5
鳥取	0	2	2	0	5	5	7
島根	3	2	5	6	9	15	20
岡山	5	2	7	3	5	8	15
広島	17	3	20	16	10	26	46
山口	3	2	5	5	7	12	17
徳島	7	4	11	12	9	21	32
香川	12	3	15	12	11	23	38
愛媛	4	3	7	2	8	10	17
高知	4	2	6	0	3	3	9
福岡	19	11	30	5	20	25	55
佐賀	0	4	4	8	2	10	14
長崎	5	0	5	2	8	10	15
熊本	7	4	11	9	11	20	31
大分	4	1	5	3	9	12	17
宮崎	3	1	4	5	5	10	14
鹿児島	0	0	0	0	6	6	6
沖縄	0	3	3	0	5	5	8
連合会	69	0	69	46	0	46	115
合計	266	172	438	263	612	875	1,313

士会名	新規講習			更新講習			合計
	対面	オンライン	計	対面	オンライン	計	
北海道			2		2	2	8
青森			2		2	2	2
岩手	1	0	1		0	0	1
宮城			0		0	1	1
秋田			2		2	0	2
山形			0		0	0	0
福島	5	2	7		0	0	7
茨城			2		2	2	4
栃木			0		0	3	3
群馬	1	0	1		0	0	1
埼玉			1	1	1	4	6
千葉	4	1	5		0	5	10
東京	0	6	6		12	12	18
神奈川	12	8	20	4	7	11	31
山梨			3		1	1	4
長野			2		0	0	2
新潟			3		1	1	4
静岡			0		2	2	2
愛知	1	2	3		2	2	5
岐阜			3	1	2	3	6
三重			2		1	1	3
富山			3		0	0	3
石川	1	3	4	1	7	8	12
福井	3	3	6	2	2	4	10
滋賀	3	2	5	3	1	4	9
京都	5	0	5	1	1	2	7
大阪	15	6	21	3	5	8	29
兵庫	1	1	2	2	5	7	9
奈良			0		1	1	1
和歌山			1	1	1	1	2
鳥取			2	2	1	1	3
島根	3	1	4		1	1	5
岡山			0	1	3	4	4
広島	11	4	15	3	2	5	20
山口	3	1	4	1	0	1	5
徳島	7	0	7	3	2	5	12
香川	1	0	1		3	3	4
愛媛	4	2	6	1	1	2	8
高知	6	0	6	3	1	4	10
福岡	3	4	7		6	6	13
佐賀	3	0	3		3	3	6
長崎	1	0	1		1	1	2
熊本	5	4	9		1	1	10
大分	4	0	4	3	1	4	8
宮崎			2	1	0	1	3
鹿児島			0	0	2	2	2
沖縄			1	1	0	0	1
連合会	33			2			0
合計	136	81	217	36	100	136	353

建築士登録部 業務報告

令和7年8月21日時点の報告をいたします。

【資料11】

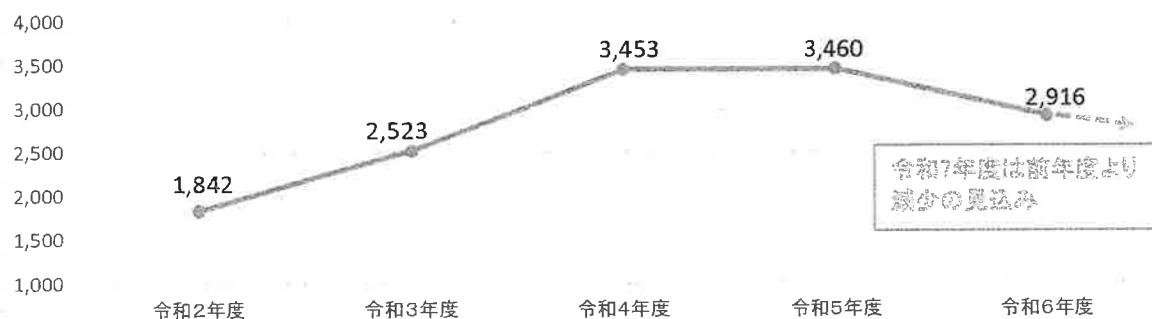
■一級建築士 登録者数

年度	免許証明書の交付を伴う申請種別							伴わない種別 住所変更
	新規	再交付	登録事項変更	再交付+登録事項変更	携帯変更	書換申請	計	
平成20～令和元年度	48,012	6,587	6,572	252	26,689		88,112	56,466
令和2年度	1,842	313	443	15	479	10	3,102	4,298
令和3年度	2,523	286	428	7	582	30	3,856	3,995
令和4年度	3,453	298	502	10	431	23	4,717	4,581
令和5年度	3,460	286	513	7	431	19	4,716	5,027
令和6年度	2,916	259	520	5	389	18	4,107	4,022
計	62,206	8,029	8,978	296	29,001	100	108,610	78,389
令和7年8月21日時点	1,523	120	256	4	151	14	2,068	2,324
参考:令和6年8月21日	1,654	128	236	2	207	13	2,240	2,033

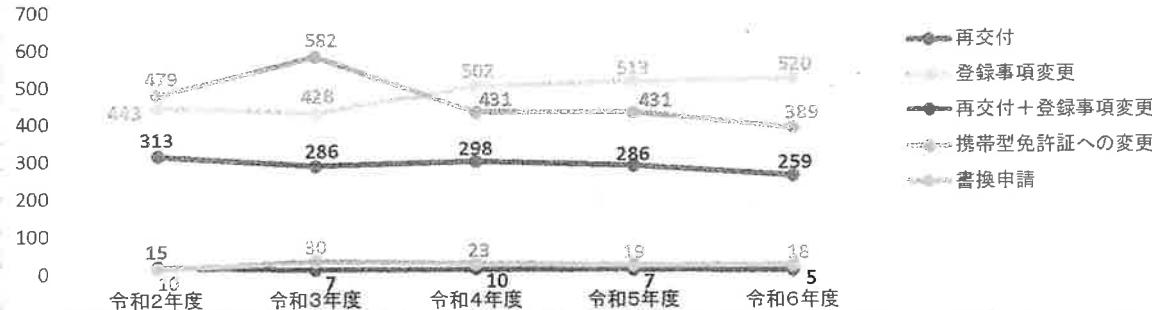
令和7年度の登録状況について、8月21日時点においては新規登録者数が1,523件で、昨年度の同時期の1,654件より131件少ない。そのため、令和7年度の新規登録者数は前年度の2,916件よりも減少することが予想される。

＜一級建築士 登録者数 過去5年間(令和2年～6年度)の比較＞

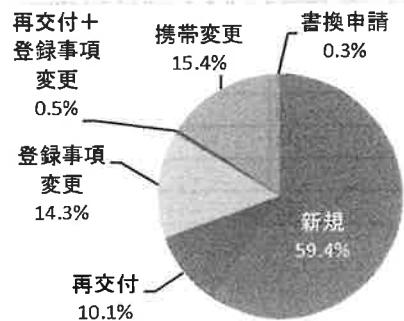
新規



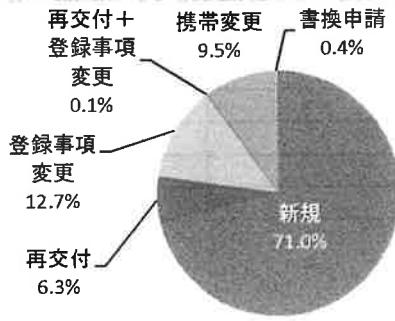
新規以外



＜一級建築士 登録申請種別の割合(令和2年度)＞



＜一級建築士 登録申請種別の割合(令和6年度)＞



■新規
■登録事項変更
■携帯変更

■再交付
■再交付+登録事項変更
■書換申請

■新規
■登録事項変更
■携帯変更

都道府県建築士会会員数一覧

■令和7年度

士会会員数は各月1日現在

士会名	令和7年 6月	7月	8月	前月差	前年8月	前年8月差
北海道	3,483	3,416	3,427	11	3,481	▲54
小計	3,483	3,416	3,427	11	3,481	▲54
青森	855	847	837	▲10	936	▲99
岩手	1,233	1,217	1,212	▲5	1,301	▲89
宮城	652	651	649	▲2	686	▲37
秋田	909	909	909	0	924	▲15
山形	782	781	780	▲1	802	▲22
福島	1,329	1,305	1,241	▲64	1,382	▲141
小計	5,760	5,710	5,628	▲82	6,031	▲403
茨城	1,622	1,618	1,613	▲5	1,685	▲72
栃木	1,100	1,095	1,092	▲3	1,144	▲52
群馬	1,100	1,094	1,091	▲3	1,143	▲52
埼玉	1,184	1,190	1,180	▲10	1,200	▲20
千葉	1,517	1,511	1,505	▲6	1,551	▲46
東京	4,350	4,350	4,350	0	4,665	▲315
神奈川	1,950	1,949	1,955	6	2,005	▲50
山梨	860	860	860	0	890	▲30
長野	1,889	1,888	1,882	▲6	1,961	▲79
新潟	1,493	1,451	1,443	▲8	1,624	▲181
小計	17,065	17,006	16,971	▲35	17,868	▲897
静岡	1,035	1,035	1,035	0	1,090	▲55
愛知	3,020	3,030	3,030	0	3,140	▲110
岐阜	878	868	873	5	898	▲25
三重	678	671	671	0	690	▲19
富山	1,041	1,050	1,026	▲5	1,100	▲74
石川	1,101	1,109	1,108	▲1	1,141	▲33
福井	800	796	796	0	832	▲36
小計	8,553	8,559	8,539	▲1	8,891	▲352
滋賀	662	660	652	▲8	680	▲28
京都	1,117	1,116	1,118	2	1,154	▲36
大阪	2,150	2,150	2,150	0	2,220	▲70
兵庫	1,209	1,213	1,179	▲34	1,209	▲30
奈良	636	636	639	3	686	▲47
和歌山	1,194	1,170	1,172	2	1,203	▲31
小計	6,968	6,945	6,910	▲35	7,152	▲242
鳥取	575	575	585	10	565	20
島根	1,110	1,110	1,110	0	1,130	▲20
岡山	1,134	1,138	1,139	1	1,172	▲33
広島	1,590	1,585	1,585	0	1,595	▲10
山口	1,511	1,511	1,511	0	1,549	▲38
徳島	905	900	894	▲6	928	▲34
香川	1,225	1,220	1,220	0	1,255	▲35
愛媛	1,368	1,366	1,368	2	1,400	▲32
高知	805	800	800	0	823	▲23
小計	10,223	10,205	10,212	7	10,417	▲205
福岡	1,980	1,980	1,980	0	2,025	▲45
佐賀	876	873	872	▲1	883	▲11
長崎	873	875	876	1	930	▲54
熊本	1,195	1,190	1,190	0	1,215	▲25
大分	1,035	1,039	1,038	▲1	1,050	▲12
宮崎	869	872	872	0	894	▲22
鹿児島	1,652	1,638	1,630	▲8	1,700	▲70
沖縄	829	828	828	0	851	▲23
小計	9,309	9,295	9,286	▲9	9,548	▲262
合計	61,361	61,136	60,973	▲144	63,388	▲2,415

連合会財政再建検討項目メモ

20250813
FURUYA

●全国大会スリム化

要点：開催費用を50%程度圧縮することを目指して、大会のルーティン行事を大幅に見直す。

提案：

- ・ 大会式典：各種表彰式を総会に、来賓の招待を大交流会へ移す
- ・ 講演会：講演会に拘らず、大会毎にクリエイティブに企画する
- ・ まちづくり部会セッション：全国まちづくり大会に一本化（大会行事廃止または大幅に縮小）
- ・ 女性委員会セッション：全国女性建築士協議会に一本化（大会行事廃止または大幅に縮小）
- ・ 青年委員会セッション：パビリオン方式などに再構成（オープンイベント化）
- ・ 大会運営代理店業務：範囲と内容の大幅な見直しを図り、コストダウンを図る

●DXを全国に推進

要点：東京士会の建築士会アプリ、LINEによる情報発信などを、全国の単位会が採用できるような共通のデジタル化基盤を構築する。

提案：

- ・ DX全国展開TF：連合会アプリに各単位会がリンクできるモデルを構築する
- ・ SNSによる情報発信：LINE、Instagramなどによる連合会からの情報発信を試行する
- ・ 連合会WEBサイト：上記と連動するスマホ版の構築、PC版の見直し
- ・ 会誌『建築士』デジタル化・アーカイブ化：まず隔月デジタル化のロードマップを具体化する
- ・ 編集・印刷業務：適正な発注を継続・推進する

●業務拡大と資格者バッジ

要点：国民の安全と安心を守るために、建築士として行える業務の拡大並びに適正運用を図り、併せて有資格者であることを顯示するための資格者バッジを制定する。

提案：

- ・ 既存住宅状況調査：改修の必要性調査など業務範囲の拡大を図る
- ・ 資格者バッジ：JIA、日事連とも連携して、資格者であることを明示する、平常時、また上記調査時などに着用する資格者バッジを制作する

●表彰制度再編

要点：連合会や各建築士会の賞を俯瞰して、他会の賞とも競合せず建築士会への入会動

機につながるような魅力的な固有の表彰制度を整える。

提案：

- ・ 連合会建築作品賞：既存の選考方法を踏襲するが、最終の大賞審査は各部門入賞者によるプレゼン方式とし、イベント性を高め、審査員との対話の機会をつくる
U40建築賞の廃止（U40建築士賞への移行）
- ・ 木の建築賞：4ブロック化を定着、ブロックサポート体制の確立、魅力的な一次審査会場の工夫
- ・ 各ブロックU40建築士賞（仮）：ブロック毎にU40建築士賞（仮）を新設*。本賞に特化した協賛企業の募集（連合会・ブロック会）、ブロックサポート体制の確立
（*審査方法等の詳細別紙）

●委員会コンパクト化

要点：現行の委員会制度を見直し、統廃合などにより大幅なコンパクト化を図る。

提案：

- ・ 総務・企画委員会＋正副会長会：企画運営委員会（仮）に統合。メンバーは正副会長＋主要委員会の委員長
- ・ 企画運営委員会（仮）：昼食付として理事会前に同日開催（ex. 12:00～14:00）
- ・ 各種委員会：開催頻度などを見て積極的に統廃合する。（ex. 事業開発、情報発信、資格法制度、技術、国際…）女性、青年、まちづくりの各委員会については別途、例えば、社会貢献委員会などとして統合する可能性も検討

●会議等経費節減

要点：会議等に必要な経費の節減を図り、合わせて職員の準備等作業の業務縮減を図る。

提案：

- ・ 会議資料：完全ペーパーレス化、対面会議での電源整備
- ・ 議事録：Zoom等のレコーディング機能による自動化（要校正）
- ・ 会議形態：常置委員会についても2回に1回の会議を原則WEB会議とする。一方、全国大会前日等に各委員会のオフ会などを企画して親睦を図る

新資格制度の構築にむけて

2025年9月1日
新資格制度を推進する特別委員会

1.新制度の考え方

我が国において建築設計の依頼者が期待と安心をもって業務を委託できる統括的建築設計者を社会に提示すると同時に、「国際基準に適合する Architect を認定する制度」の構築を目指す。

この制度のもと、国際的基準（UIA 協定）を満たし、国内外における建築に係る質の向上と公益に資する建築家（Architect）を認定する。

【新制度のイメージ】



2.今後の進め方

- 2025/9 制度の基本方針の二会協議 (JIA+建築士会)
(JIA 内パブリックコメントの実施)
- 2025/10 基本事項の確認
- 2025/11 基本協定書の調整および作成
- 2025/12 新資格制度・基本方針の二会基本協定合意形成
以降、詳細にわたる課題協議を経て新制度へ移行

3.今後の課題

- (1) 新制度の呼称の検討 例) Japan Architect、J-Architect 等
- (2) 現登録建築家および統括設計専攻建築士から新制度（国際基準）移行の認定基準検討
- (3) 国際基準の教育期間を満たさない建築家の新規認定基準検討
- (4) 新制度の認定機関、管理運営手法等の検討（第三者機関化の可能性等）

U400〇ブロック建築士賞と関連表彰制度／比較

・以下に募集・応募要項等から抜粋し比較を行った。

主催	U40〇ブロック建築士賞(業)	建築作品賞(U40 建築賞)	JIA 新人賞(2025 年)	住宅建築賞(2025 年)	これから建築士賞(2025 年)
対象	・着手建築士の入会意欲・新入会員の参加意欲を高め、会員相互の交流活性化を図り、地域実践活動などの集団活動と個別に個々の会員の建築設計活動、まちづくりに貢献する個人活動などを表彰 ・当該ブロック内の県内に設置した建築作品及びブロック内で個人またはグループが実践した「(作品を生み出した)まちづくり等の活動」 ・対象者・応募時に 40 歳以下の建築士会の正会員で、連名の場合は全員が同一条件	・日本建築士会連合会 ・日本建築家協会 ・日本国内の建築作品 ・以下のカテゴリーで応募 1-新築 1-1居住・生活空間系 1-2教育・文化・医療・福祉系 1-3商業・業務・交通系・宿泊・その他 2リノベーション ・規模は問わない。	日本建築士会 ・住宅建築賞 2025 の主旨 [東京のグローバルティ]	1.上記の主旨にかなうもの 2.一戸建住宅、集合住宅及び併用住宅など(大幅な普及政策、公共建築も含) 3.原則として最近 3 年以内の竣工 4.建築の所在地は 1 都 3 県 5.応募作品の確認申請・検査済証必要	・都市と建築に関する近年の活動や業績で、設計・監理・施工、行政、教育、まちづくり、発注など建築士としての多様な立場を通過して、その活動・業績を担つた建築士もしくはそのグループを讃美する。 ・過去の応募者の再応募可
応募資料	・一次審査は、作品/データ(A1×1 枚)・PDF データ (未定)	・申込書 ・審査資料:図面(平面図、断面図、配置図、短計図)、写真、説明書等を A3 判 10 ページ以内の製本 ・参加料無料	・A1 版/データ(写真、図面、主旨等) ・PDF データ(建築士免許、検査済証コピー等)	・申込書 ・指定 A2 版台紙、確認申請・検査済証コピー ・正会員:無料、他士会員 5,000 円/点	・候補推薦書 ・参考資料(A4 用紙 3 枚以内)
料金	・審査委員会において、一次審査(応募者のプレゼンテーションに対する公開審査)、二次審査(現地審査) ・審査員:古谷会長+2 名程度(任期あり) ・公開審査後、応募者・審査員との懇談あり	・審査員会において、一次審査(書類審査)、二次審査(現地審査) ・審査員:青木淳他 ・第 1 次審査は書類審査(非公開) ・第 2 次審査は公開審査(5 分プレゼン、5 分質疑討論) ・第 3 次審査は現地審査	・第 1 次審査は書類審査(非公開) ・第 2 次審査は公開審査(5 分プレゼン、5 分質疑討論) ・第 3 次審査は現地審査	・正会員:無料、他士会員 5,000 円/点 ・書類審査に通過したものは原則として現地審査 ・審査員:吉村靖幸(審査員長)他	・審査員:青木淳他
審査基準					
表彰	・士会連合会ホームページで発表し、地方ブロックの総会・大会等で行う。 ・可能性あれば、受賞者の講演会、見学会の実施	・力テゴリーごとに、その建築の意匠性の深度及び計画・構造・設備・構法の設計合理性を審査。まちづくり・地域づくりへの貢献・寄与に重き評価	・理事会の議を経て、建築士全国大会で行う。 ・賞金 10 万円	・JIA 日本建築大賞等と一緒に表彰式 ・東京建築士会総会の席上 ・HP、会報等で掲載 ・入賞作品展、レビューセッション ・賞金 15 万円(金賞)等	・東京建築士会総会の席上

木造設計の規模・用途が拡大していく時代において、
2階建て木造住宅以外の設計に関心のある方に向けて

3階建木造建築物の設計図書等の 作成方法・読み方等に関する講習会 (林野庁補助事業)

12月3日(水):岡山県立図書館デジタル情報センター

12月4日(木):アクロス福岡

12月12日(金):宮城健保組合会館ビル会議室

12月17日(水):横浜市(場所未定)

1月22日(木):愛知建築士会会議室

1月23日(金):大阪府建築健康保険組合会館ホール

2月17日(火):TKP田町駅前カンファレンスセンター ホール11D

参加
無料

第一部 都市型木造3階建て業務ビルの構造計画設計を
主とするモデル設計 ((公社)日本建築士会連合会)
(13:30~15:00)

第二部 中大規模木造建築物のプレカット図の読み方
(一社)中大規模木造プレカット技術協会)
(15:15~16:45)

講師:三井所 清典((株)アルセッド建築研究所)
村上 淳史(村上木構造デザイン室)
功刀 友輔((株)マルレーヴ)他

都市部に建設される3階建ての商業系建築物は、木造のニーズは比較的あると思われますが、住宅以外に設計を行なった経験が少ない設計者が多い現状から手が出しにくい領域でもあります。

この講習会においては、都市部の準防火地域等に建設を予定している木造3階建てのモデル建築物を題材に基本的考え方、防火計画そして構造計画について解説を行う第一部と、当該モデル建築物をベースとして作成されたプレカット図の読み方の解説を行う第二部により実施を予定しています。

多数の設計者等の皆様のご参加をお待ちしています。

関ブロ令和7年度第3回会長会議

日 時 令和7年10月1日（水）12：00～14：45
会 場 東京建築士会会議室
出席者 茨 城＝ 柴 和伸（関ブロ会長） 長 野＝ 江口 信行
新 潟＝ 田中 隆司 千 葉＝ 久富 清敏
東 京＝ 佐々木 龍郎 群 馬＝ 高橋 康夫
神奈川＝ 上原 伸一
栃 木＝ 田村 哲男 埼 玉＝ 丸岡 康一郎 （___は新会長）
連合会＝ 古谷 誠章（会長）、小野田 吉純（専務） （敬称省略）
事務局＝ 鴫海 浩康（常務）、小川 和久、 笠木 直人
欠席 山 梨＝ 長田 正彦

新会長紹介・挨拶 佐々木 東京都新会長
開催挨拶 柴 関ブロ会長
連合会長ご挨拶 古谷 連合会会長

- 議事1. 本日の理事会議事の確認 (理事会議事資料)
・会務報告、各県役員の承認。
- 議事2 役員改選におけるブロック候補者推薦枠数の配分の見直しについて (案)
(別紙: 連合会報告資料)
- 議事3. 任期満了に伴う令和8・9年度連合会役員改選について (〃)
・関ブロ連合会役員ローテーション (2~3頁)
- 議事4. 第20回木の建築賞の実施状況報告 (4~5頁)
- 議事5. 連合会財政再建検討項目メモ (古谷会長 20250813 資料) (別紙: 連合会報告)
- 議事6. 建築士会財政健全化について (上原メモ 6 20250905) (6~16頁)
- 議事7. 各都県報告
- 追記1. 関ブロ青年協東京大会 開催報告 (青年協) (17~26頁)

建築士会財政健全化 検討TFについて

上原メモ 20241203

20250801

20250905

2 建築士会財政健全化検討TFについて

- ・会員増強等も含めた各建築士会の財政状況を健全化する各種施策を検討するTFを設立する
- ・財政状況が好転した、若しくは好転の兆しがみられる建築士会の取組状況について、その要因やどの様に対応していったかまで含めて内容を確認し、パターン化をした上で各建築士会と情報共有を図る。
- ・TFにおいては、近年連續して赤字決算を計上し続けている連合会の財政見解についても検討を行う。

3

財政健全化と会員増強の位置づけ

財政健全化（安定化・停滞化）

※建築士会連合会

※建築士会

Aゾーン
短期戦略（実践・あるものを活かす）

事業等経費削減

事務局体制等

Bゾーン

中長期戦略（検討・新たな視点で）

Cゾーン

既成事業見直し

新規事業検討

Dゾーン

会員増強（活性化）

4 経営環境診断

I. 現状の経営環境分析

- ① 会費収入、受託収入、指定管理収入、事業収入、その他収入の推移
- ② 人件費（事業費、管理費の人件費）、役員費（事業費、管理費の役員費）、委員会会活動費、需用費（事業費、管理費の需用費）
- ③ 余剰金などの推移
- ④ 会員（正会員、準会員、プレ会員、賛助会員、特別会員）の推移
- ⑤ 正会員の年齢層別構成の推移

II 連合会取組提案-1 Aゾーン（経費削減等）

- ・事業等経費削減の仕分け
 - ・会費の見直し
 - ・既成委員会と予算の見直し
 - ・会誌のWEB版
 - ・自治体からの受託業務の推進
- 給与明細
委員会予算決算
印刷屋合い見積もり
ページ数
販売
広告料

12 連合会取組提案-2 Bゾーン（事務局体制等）

- ・事務局体制の見直し（連合会職員、他会との連携）
 - ・第三者理事の見直し（弁護士等建築外および他団体からの登用）
 - ・全国大会のあり方
 - ・全建女のあり方（全国大会セッションとの関係）
 - ・青年ブロック大会のあり方
 - ・**資金運用**
- 連合会より
275万円
- 連合会余剰金
4億5千万円

13 連合会取組提案-3 Cゾーン（既成事業見直し）

東京土会：LINE
神奈川県建築士会：
フライヤー作成

- ・会員種別と会費（特に若年層） 学生会員創設、推進（協力）
- ・けんぱい（会員支援事業）、CPD制度、差別化独自講習会の検証
- ・建築コンクール申請者資格（協力者も会員）
- ・CAD試行者資格（会員限定）
- ・田中道子、山本理顕著名人の活用
- ・団体組織への勧誘（学会、行政、第三者機関、建設業協会等）

14 連合会取組提案-4 Dゾーン（新規事業検討）

- ・委員会の見直し
- ・各建築士会への支援事業（情報提供、増強助成金、表彰制度）
- ・会員支援事業（講習会、けんぱい等保険、就活および婚活等マッチング）
- ・建築士スキル活用事業（損害保険協会・損害鑑定協会との連携保険等、旅行会社との連携）
- ・収益事業（官）
- ・建築士バッジ

17 学生会員創設、推進（協力）

-
- ・建築士会の会員種別、正会員、準会員、賛助会員に加え**学生会員**
 - ・全国の多くの建築士会で学生会員が創設、一方プレ会員は伸びていない
 - ・会費：無料、1,000円、3,000円、5,000円、10,000円
 - ・**建築学会との連携**（学会学生会員の卒業後の受け皿）
 - ・特典として、**事業参加**（アイデア募集、会員LINEグループつくりの協力、有名建築家講演会フライヤー作成・運営スタッフ、試験監理員、受験者対象現地対策講習等の協力）
 - ・正会員へのスムースな移行：学生お試し会員→学生会員→プレ会員→正会員



18 旅行会社との連携

-
- ・旅行会社との「まち歩きツアー」コラボ企画
 - ・以前クラブツーリズムと実施し好評だった「関内界隈歴史的建造物見学ツアー」をワールド航空サービスに持ち込み、実施に向け打合せ中
 - ・建築士を一般消費者に知ってもらう
 - ・建築士のスキルを活かし、多少なりとも**報酬**を得る（2万円/半日程度）
 - ・全国に展開できる（前回クラブを奈良県建築士会に紹介した経緯があります）

19 建築士バッジ

-
- ・現在あるのは建築士会バッジ
 - ・社会的にアピールするには、建築士バッジ創設が必要では？
 - ・他の士業ではほとんど資格者バッジがあり、業務独占の責任と消費者保護の観点
 - ・約半数の属する建築士の業務独占の証
 - ・属していない建築士にとっては建築士バッジの類似バージョンを用いる（例えば色違い）
 - ・建築士バッジは建築士会で独占販売 →大きな収益
 - ・建築士バッジを購入するには、建築士会に属する必要がある →属する建築士の加入義務化



20 お試し会員制度、総合資格優遇会員制度

-
- ・**お試し会員制度**：1・2級建築士合格祝賀会等による期間限定会員無料者の入会促進
 - ・**総合資格優遇会員制度**：総合資格の紹介入会正会員に対する1年間会員負担制度の退会抑制
 - ・建築士会の魅力を伝えるイベントの創出、参画（講習会、懇親会、講演会、見学会等）
 - ・事業参加（試験監理員、青年委員会、女性委員会、会員増強特別委員会等）
 - ・関プロ、首都圏でアイデア募集



関東甲信越建築士会ブロック会

令和7年度第2回 理事会

日 時 令和7年10月1日（水） 15:00～16:45

会 場 東京建築士会 会議室

出席者 茨城＝柴 和伸（会長）、相澤 晴夫

長野＝江口 信行、青柳 悟、土倉 武幸

新潟＝田中 隆司、田中 みちよ、上村 康

千葉＝久富 清敏、秋元 卓哉

群馬＝高橋 康夫、神澤 愛香

山梨＝高相 正樹

神奈川＝上原 伸一、雨森 隆子、村島 正章

栃木＝田村 哲男、片嶋 常隆、栗原 弘、

埼玉＝丸岡 康一郎、佐藤 彰宏、加藤 正志

東京＝佐々木 龍郎、奥茂 謙仁、光明 亮

常務理事＝鴎海 浩康（東京）

連合会 会長：古谷 誠章、専務理事：小野田 吉純

事務局 小川 和久、遠藤 智之、笠木 直人（東京）

<_____は新役員を示す>

欠席者 武村 実（茨城）、蒲生 良隆（千葉）、須田 和正（群馬）、
長田 正彦・渡辺 譲（山梨）、定行まり子（東京・監事）

■17:00 「カミヤ酒場」にて意見交換会

■議事

1. 令和7年度会務報告 (3~4頁)

2. 令和7年度関ブロ役員の承認について (5~6頁)

(1) 関ブロ役員

(2) 女性・青年協議会役員

3. 本日の会長会報告

・任期満了に伴う連合会役員改選について

4. 令和8年建築士会全国大会ぐんま大会準備状況報告 (7~8頁)

5. 次回開催について

◇第4回関プロ会長会・第3回理事会

日程：令和8年2月18日（水） 会場：東京建築士会

会長会議：12時～14時15分

理事会：14時30分～16時45分（ブロック推薦連合会委員報告）

意見交換会：17時～

◇令和8年度第1回関プロ会長会・理事会

日時：令和8年4月10日（金）～11日（土）

会場：ホテル犀北館（長野市県町528-1）

※災害対応代表者会議も同会場にて開催予定

6. その他

(1) 第1回理事会議事メモ（7年度収支予算案の修正） (9～13頁)

(2) 関プロ災害時相互協力と、歴史的建造物被災調査等に関する協定書

2025関プロ災害時支援正副主管士会図 (14～17頁)

(3) おおさか大会地域実践活動発表 (18～19頁)

「みや JOY2025～けんせつ博～」栃木県：安藤崇之氏（東京大会発言要旨）

(4) 関プロまちづくり交流会（10/31栃木県上三川町） (20～23頁)

(24～27頁)

（参考）日本建築士会連合会令和6年度正味財産増減計算書（総会資料より）

〃 令和7年度正味財産増減予算書（〃）

■連合会報告

（別紙）

<議題>

（1）役員改選におけるブロック候補者推薦枠数の配分の見直しについて（案）

【資料1】

<報告>

（1）役員改選に伴う連合会役員改選について 【資料2】

（2）「BIMマネージャー・コーディネーター育成のためのセミナー」の
開催について 【資料3】

（3）「3階建て木造建築物設計セミナー」の開催について 【資料4】

（4）新入会員による〈建築士会で取り組みたい事業〉アイデア募集について
【資料5】

（5）各ブロック別U40建築賞の実施検討について：会長資料 【資料6】

（6）その他：会長資料 【資料7】

令和7年度 関プロ会務報告(4月～9月)

4月 11～12日 令和7年度関東甲信越建築士会ブロック会第1回会長会及び、第1回理事会を、茨城県建築士会の設営でテラスザガーデンホテル（水戸市）にて開催。

1. 令和6年度事業報告及び収支決算書承認の件
2. 令和6年度優良建築物表彰承認の件
3. 令和7年度新三役選出の件
4. 令和7年度事業計画及び収支予算書承認の件他 （参加27名+来賓2名）

〃 第8回関プロ災害対応委員長会議を、水戸市の同ホテルにおいて開催し、会議終了後各委員は理事会に同席し、座長より協議結果を報告した。

1. 連合会災害対策委員会活動報告と意見交換 （参加11名）

5月 9日 関プロ青年協令和6年度第4回理事会を、大学セミナーハウスにて開催

1. 令和7年度関プロ青年協東京大会の確認と、8年度茨城大会について他
（参加者 新旧理事26名）

10日 関プロ青年協令和7年度東京大会を、大学セミナーハウス（多摩市）にて開催。
大会テーマ『東京空間万博2025』 （登録者：449名学生含む）

最優秀発表「みや JOY2025～けんせつ博～」（栃木県 安藤崇之氏）を
、全国大会おおさか大会発表者に選出。（セッションにて「優秀賞」を受賞）

11日 関プロ青年協令和6年度第5回、7年度第1回理事会を、同会場にて開催

1. 東京大会報告、今後の課題等 （参加者 新旧理事28名）

29日 日本建築士会連合会理事会が学会ホールにて、対面+WEBにて開催された。

6月 14～15日 令和7年度 青年・女性建築士の集い中四国ブロックおかやま大会が、岡山大学創立50周年記念館／金光ホールにて開催され、女性協議会より安藤めぐみ会長（神奈川県）。萩原香連合会女性委員（群馬県）が参加した。

17日 関プロ第2回会長会を、港区建築会館会議室にて開催。

1. 令和8年度ぐんま全国大会について （参加9名+来賓2名）
2. 次回会長会議、理事会の開催日程について、3. 第20回木の建築賞について

〃 日本建築士会連合会 令和7年度総会、臨時理事会が学会ホールにて、対面+WEBにて開催された。

7月 19～20日 令和7年度第34回日本建築士会連合会全国女性建築士連絡協議会が山形テルサ テルサホール（山形市）+WEBにて開催された。

8月 5日 令和7年度第1回関プロまちづくり委員長会議を、オンラインにて開催。

1. 各県活動、連合会まちづくり委員会・アンケート等について他 （参加8名）

8月 7日 関プロ免許登録制度意見交換会・職員会議を、東京建築士会+WEBで開催。
(参加者 18名 +連合会 5名)

29日 青年協議会 8月臨時理事会を、オンラインにて開催 (参加 18名)。
1. 東京大会開催報告、各都県・3部会活動について他

9月 18日 日本建築士会連合会理事会・士会長合同会議が、グランキューブ大阪にて開催

19日 第67回日本建築士会全国大会おおさか大会が、グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）にて開催され、群馬建築士会により第68回ぐんま大会のPRが行われた。 (登録者 3100名)

10月 1日 関プロ第3回会長会議、第2回理事会を東京建築士会にて開催

◆今後の予定

10月 31日 令和7年度関プロまちづくり交流会（栃木県河内郡上三川町）を開催予定
11月頃 関プロ青年協令和7年度第2回理事会（東京都）

令和8年

1月 15日 日本建築士会連合会第74回理事会（学会ホール）
2月頃 関プロ青年協令和7年度第3回理事会（群馬県）
関プロ女性協令和7年度第1回理事会（東京都）
2月 18日 関プロ第4回会長会、第3回理事会 東京建築士会
3月 12日 日本建築士会連合会第75回理事会（オンライン開催）

◇令和8年度

4月 10～11日 令和8年度関プロ第1回会長会議・理事会（長野市・ホテル犀北館）
5月 27日 日本建築士会連合会第76回理事会 (学会ホール)
6月 16日 日本建築士会連合会通常総会・第77回理事会（学会ホール）
19日 令和8年度関プロ青年協ぐんま大会（ホテル磯部ガーデン・安中市）
10月 15日 日本建築士会連合会理事会・士会長合同会議
(16日 第68回全国大会ぐんま大会 (Gメッセ高崎／高崎芸術劇場)

令和7年度 関ブロ各都県選出役員名簿（案）

県名	会長	副会長	理事	常務理事	監事
茨城 令和7年 (青年協東京大会)	柴 和伸	武村 実	相澤 晴夫	(7年全国大会 おおさか大会)	
長野 令和8年 (〃 群馬大会)		江口 信行	青柳 悟	(8年全国大会 ぐんま大会)	<u>土倉 武幸</u>
新潟 令和9年 (〃 山梨大会)			田中 隆司 田中 みちよ 上村 康	(9年全国大会 香川大会)	
千葉 令和10年			久富 清敏 蒲生 良隆 秋元 阜哉	(10年全国大会 東北)	
群馬 令和2年			高橋 康夫 須田 和正 神澤 愛香	(11年全国大会 東海北陸)	
山梨 令和3年			長田 正彦 渡辺 謙 高相 正樹		
神奈川 令和4年			上原 伸一 雨森 隆子 <u>村島 正章</u>	(4年全国大会 あきた大会)	
栃木 令和5年 (青年協新潟大会)			田村 哲男 片嶋 常隆 <u>栗原 弘</u>	(5年全国大会 静岡大会)	
埼玉 令和6年 (〃 千葉大会)			丸岡 庸一郎 佐藤 彰宏 加藤 正志	※参考 (6年全国大会 鹿児島大会)	
東京			佐々木 龍郎 奥茂 謙仁 <u>光明 亮</u>	鴎海 浩康	定行 まり子

(赤字は各都県新会長、 は新任理事を示す)

令和6・7年度 関ブロ女性建築士協議会役員名簿

令和7年9月現在

県名下は発足年	女性協会長	同 副会長	同 理 事	相談役・顧問	同 監 事
神奈川 S04年1月	安藤 めぐみ	竹島 比佐子	令和6・7年度会長担当県	(赤字 R7 変更)	
長野 H03年10月		小笠原 み江	令和8・9年度会長担当県	北村 あや香	
新潟 H06年04月			上石 茂美		内藤 一恵
埼玉 S61年3月			淺田 由江 太田 陽貴		
千葉 H07年5月			田野 恵 平田 亜希子		
東京 S58年1月			内海 彩 井上 明日香		
山梨 H01年4月	<女性委員会活動休止>		未 定		
栃木 H03年3月			小林 久美子 福田 宏子		
茨城 H03年5月			大谷 美由紀 小貫 弘巳		
群馬 H03年6月	前期会長担当県はブロック推薦委員を選出		萩原 香 関 美和子		

※令和6・7年度連合会女性委員会ブロック推薦委員：萩原 香(群馬)

(_____ は、6年度新理事)

令和7年度 青年建築士協議会役員名簿

(会長が副会長のうち1名を指名)

県名・大会担当年	青年協会長	同 副会長	同 理 事	同 相談役	同 監 事
茨城 令和3年	谷 亮介		藤田 康広		
長野 令和4年		高柳 克章	伊藤 憲司 (広報部会)		8年度会長予定
新潟 令和5年			水落 力也 坂下 尚之	平山 貴士	
千葉 令和6年			阿部 裕太朗		三谷 政太郎 (創造部会)
東京 令和7年			後藤 啓太		中村 駿 (推進部会)
群馬 8年・全国大会			小林 和樹 林 政寛		
山梨 令和9年			齋藤 啓文 白壁 竜次		
神奈川 平成29年		永田 朋大	石田 卓朗		
栃木 平成30年			糸井 通裕 轟 昂洋		
埼玉 令和元年			矢野 優子	松川 洋輔	

※令和6・7年度連合会青年委員会 ブロック推薦：平山 貴士(新潟)、委員長推薦：藤田 康広(茨城)

令和7年度(第3回)理事会

【各委員会の活動報告】

第2回理事会(8月27日(水))以降の委員会活動報告

〈総務・企画委員会〉

○委員会の開催状況

第3回委員会の開催

期日:令和7年11月18日(火)15:00~

場所:県市町村会館

〈協議事項〉

- ・令和7年10月末仮決算について
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・賀詞交歓会について
- ・令和7年度主な行事予定について、その他

○事業活動報告

①建築士会全国大会(おおさか大会)

期日:令和7年9月19日(金)~20日(土)

場所:大阪市

参加登録:茨城80名(全国 約3,000名)

②建設フェスタ2025への参加(来場者 約16,000人)第31回目の開催

期日:令和7年10月4日(土) 天気は曇り

会場:笠松運動公園第6駐車場

参加者:総務委員会・事務局の計4名

賛助会:フジクリーン茨城(株)、YKK AP(株)が参加

〈研修委員会〉

○委員会の開催状況

第1回委員会の開催

期日:令和7年12月開催予定 15:00~

場所:県市町村会館

〈協議事項〉

- ・建築パトロールについて
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・定期講習会、法改正等の講習会について
- ・新規講習会(電機、設備系)について
- ・その他

○事業活動報告

①建築士試験について

2級建築士(学科)は、7月6日(日)、(製図)は、9月14日(日)予定どおり実施

1級建築士(学科)木造建築士(学科)は、7月27日(日)、

(製図)は10月12日(日)予定通り実施 木造建築士(製図)は受験者0名

〈学科試験合格率〉

種別	受験者	合格者	合格率(%)
2級	315	148	47.4
1級	367	89	24.3
木造	2	0	----

〈製図試験受験率〉

種別	申込者	受験者	受験率(%)
2級	244	198	81.1
1級	200	175	87.5
木造	0	0	----

②知事指定講習(第1回)

期日:令和7年9月18日

場所:茨城県開発公社ビル

受講者:39名

③定期講習(第3期)

期日:令和7年9月11日

場所:建設技術研修センター

受講者:46名

④監理技術者講習

期日:令和7年10月21日(火)

場所:茨城県市町村会館

受講者:5名

⑤既存住宅状況調査技術者講習(新規及び更新)

(1)オンライン講習 9月新規 2名 + 更新 3名 = 合計 5名

〈会員委員会〉

○委員会の開催状況

委員会の開催なし

○事業活動報告

①第32回日帰り見学会

期日:令和7年11月3日(月) 文化の日

行き先:成田航空博物館 + 佐原のまち散策

参加者:68名

〈情報・広報委員会〉

○委員会の開催状況

委員会の開催なし

○事業活動報告

①会報誌 No.117号(11月秋号)の発刊(令和7年11月配布)

②応急危険度判定士講習会

期日:令和7年10月1日(水)

会場:茨城県庁 9階 講堂

受講者:68名

③応急危険度判定「模擬訓練」

期日:令和7年10月23日(木)

会場:茨城県庁 福利厚生棟

参加者:28名

④建築士会のホームページ

会員増強タイトルとして、

・【集え! 未来を創る建築士!!】を追加し、毎月アップ

【けんぱい】バナーを設置 × 2種類

・目次ボタン【所属建築士・建築士事務所の閲覧】ボタンを追加

〈まちづくり委員会〉

○委員会の開催状況

第2回委員会の開催

期日:令和7年11月5日(水)15:00~

場所:県青少年会館

〈協議事項〉

・会員増強運動(各自の取組状況報告)

・防災からのまちづくり(地震・洪水・風害・津波の災害宝庫である茨城のまちづくりを考える)

・その他

○事業活動報告

事業活動の開催 なし (10月31日 栃木県上三川町にて関プロまちづくり交流会参加)

〈青年委員会〉

○委員会の開催状況

第3回委員会の開催

期　日:令和7年9月(土) 朝 6:30～ Zoom開催

場　所:Zoomによる開催

〈協議事項〉

- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・東海村事業について(パスタブリッジ)
- ・牛久市事業について(カッパ塾 おうち模型でまちづくり)
- ・青年部設立 50周年記念事業(令和8年に延期 水戸市民会館を予定)
- ・その他

○事業活動報告

事業活動の開催 なし (令和8年1月24日開催 東海こどもキャンパス予定)

〈女性委員会〉

○委員会の開催状況

第2回委員会の開催

期　日:令和7年11月12日(木)13:30～16:30

場　所:県市町村会館

〈協議事項〉

- ・全国女性建築士連絡協議会R7:山形大会報告
- ・R7女性委員会の単独事業について
- ・会報誌(アイラル)の発行について
- ・令和8年度～女性委員会委員の推薦、予算案について
- ・会員増強について
- ・協賛金の募集について
- ・非会員のセミナー参加費について

○事業活動報告

※委員会事業

★体験学習【奥久慈漆見学と、漆塗り体験】茨城の漆を知ろう

講　師:神長 正則氏

期　日:令和7年10月5日(日)

場　所:常陸大宮市梶畑集会所

参加者:25名

※各種セミナー

◆ラブアークセミナー

第3回 ステンドグラス ワークショップ

講　師:とーのがらす主催 大橋 浩二氏

期　日:令和7年9月27日(土)

場　所:水戸市 とうのがらす

参加者:8名

◆わくわくセミナー

第5回 テーマ:リクシル バストープの話

講　師:リクシル 生稻 治氏

期　日:令和7年9月25日(木)

第6回 テーマ:太陽熱と蓄熱で描く心地良い暮らし
講 師:川合 英二郎氏 チリウヒーター(株)副社長
期 日:令和7年10月22日(水)
場 所:土浦市三中地区公民館
参加者:11名

第7回 テーマ:町屋アートギャラリーを訪ねて
講 師:眞鍋 道子氏 土浦支部会員(町屋アートギャラリーのオーナー)
期 日:令和7年11月8日(土)
場 所:龍ヶ崎市 町屋アートギャラリー
参加者:14名

【CPD委員会】

○委員会の開催状況

委員会の開催なし CPD登録者

○CPD登録者

令和7年度 225名(うち非会員34名)

令和7年度更新 約211名(更新料支払者)

○専攻建築士

令和7年度更新対象者0名(過去5年間に5名登録更新)

〈委員会以外の活動〉

空き家対策事業への支援

① 市町村の空き家対策事業への支援(支部会員の協力)

○水戸市無料相談会(第1回)

日 時:令和7年11月13日

協力者:県央支部2名

○牛久市無料相談会(第2回)

日 時:令和7年9月20日(土)13:00~16:00

協力者:龍ヶ崎支部1名

○つくば市無料相談会(第3回)

日 時:令和7年11月8日(土)13:00~17:00

協力者:筑波支部3名

○つくばみらい市無料相談会(第2回)

日 時:令和7年10月11日(土) 13:00~16:30

協力者:筑波支部2名

○ひたちなか市無料相談会(第2回)

日 時:令和7年11月30日(日)9:00~12:00

協力者:ひたちなか支部1名

② 市町村の特定空き家調査等事業への支援(支部会員の協力)

石岡市、下妻市、常総市、つくばみらい市、行方市予定

(判定調査、基礎調査、認定調査、登録補助業務等)

茨城県建築士会 青年委員会 活動報告
2025年8月27日理事会報告用（令和7年度）

1、関プロ東京大会

日程

令和7年5月10日 青年委員会による展示ブース設置、発表

2、東海村教育事業（東海村教育委員会）

とうかい子供キャンパス事業（4年目）

日程

① 令和7年 8月5日（火）9:00-12:00, 完了 24名+非会員2名参加 運営6名

② 令和8年 1月予定（土）9:00-12:00

目的：教育委員会という建築士との距離の近い部門、かつ子供・親という対象に対して建築士会の活動をPRできる。

教育事業の実施は、若い建築士に対して「これをやりたい」「これのために入会」など、関わりやすい事業として継続しています。

今年度より将来士会に入る可能性のある、非会員の社会人を運営側の補助として募り参加して頂いています。第1回には非会員20代の男女2名が参加しています。

3、牛久教育事業（3年目）

日程

2月、3月実施

実施内容：継続して街づくりを行う。

お家箱は段ボール工場と相談中。今年度は1人500円

建築士会から牛久市へ請求書を提出。（参加者×500円）

土地の材料は再利用。不足分を追加購入する。

参加人員は1回30名程度と増えており、参加費を頂いています。

目的：上記東海村事業と同じ目的です。

今期より参加費をいただける形となりました。小さい金額ですが収入を得る事業となっています。

※教育事業の今後の目標は対象市町村の拡大となります。各教育委員会と協働することで建築士の持つ知見、ノウハウを教育活動へ生かす機会を生み、ひいては建築士の活動の新しい分野として確立を目指しています。課題としては、人員不足です。対象を広げるには青年委員のメンバーのみでは不足しているため、今後は支部の若手メンバーを含めて事業にしていきたいと考えています。

○今年度より、将来の会員となる、20代の若手所員や学生に声を変え、運営側に参加して頂き、入会への足掛かりとなるように参加者とは別で募集しています。この事業を行ったから入会したいと思える運営を目指しています。

4、50周年記念事業計画

現在実行委員会を作り議論を行っています。今後会場予約、予算化を進めます。

運営内容の充実と見直しを考え、開催時期の延期を調整しています。

選挙の時期と重なり、協賛企業の募集活動などタイミングが悪く、

時期の変更を行います。ただ開催するのではなく、将来の士会、青年委員に新規で入る方々に伝わる事業としたい旨から事業計画を見直します。

実施内容は変わらず、記念事業、式典、懇親会

○今後の課題・計画

- 1, 会場予約の確認
- 2, 予算検討(事務局予算、協賛依頼)
- 3, 参加者への通知、募集
- 4, 実行委員会の確立(青年委員会)
- 5, 歴代青年委員長への連絡
- 6, 今後の事業工程表を作成し進める。(月1WEB 定例等の実施)

○会員増強活動

青年委員会の方針

1, 入りたい事業の確立 → 教育事業など対外PRのできる事業を作り、若手へ見せられる活動、参加できる活動を用意。

現在2つの地域で活動していますが、今後対象エリアの拡大には参加する方を増やす必要があり、この事業への参加含めて入会を依頼する。

今年度より運営側に非会員を募り、一緒に活動する流れを作る試験を行っています。この方法で、各種学校との連携を行い、学生の内から継続的に活動に参加する流れを作ることで、数年後の入会につなげる仕組みを作ります。その為にも入りたい活動の充実が必須となっています。

2, PR不足の改善 → これまで現代アート展への出展に始まり様々な企画を行ってきていますが、対外PRを継続的に行う役割がないため、どうしても会の内側向きのPRしかできていません。今後は外に向けてPR・広報仕組みを作ります。

3、人員不足問題 → 事業を行う上での参加する人員がどうしても特定の人に集中する事態になっています。このままでは頑張っている人に負担が行き、長い目で見て退会の危険を感じています。人員の拡充による作業の分散も課題となっています。

東海こどもキャンパス 2025 冬 (1/24)

「おうち模型を作ろう！～建築士と学ぶ家づくり、街づくりデザイン～」

1/100 サイズの「おうち模型」を利用して、建物の設計・デザインの仕事を体験しよう！
(工作に使いたい材料があれば持ち込み可)

【概要】

1/100 サイズの「おうち模型」を製作し、建物の設計・デザインの仕事を体験するワークショップ (工作に使いたい材料があれば持ち込み可)

「おうち模型」を利用して自分の家をデザインします。今回は、模型を 2 つ利用することで自分の家と隣の家という、身近で小さなつながりや街づくりについて、考えるテーマです。

※「おうち模型」は $S=1/100$ の場合、約 $8m \times 8m = 64 m^2$ 、総 2 階として $128 m^2$ の設定
「おうち模型」を 2 つ利用し、小さな街並み作りに挑戦。

場所：歴史と未来の交流館

時間：午前の部 9：30～12：00

対象：小学校 4 年生～小学校 6 年生

定員：20～30 名

【スケジュール】

2025 年 1 月 24 日 (土)

8:45 現地集合、準備

9:00 受付開始

9:30 講座開始

12:00 講座終了

片付け後、解散

【講座の流れ】

①グループ分け (4 人×6 テーブル程度)

②開講 (司会：清水)

③講座の説明 (担当：小室)

④設計の講義 (担当：櫻井？林？)

⑤作品テーマ検討、エスキス (~10:30)

⑥模型の組み立て、仕上げ (~12:00)

⑦各グループ内で作品を発表

⑧講評 (担当：谷田川？)

⑨写真撮影 ※すべての模型の写真を撮影し、後日「作品集」をまとめてはどうか

⑩閉講 (司会：清水)

仮 決 算 報 告 書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 10 月 31 日

一般社団法人 茨城県建築士会

水戸市笠原町978-30建築会館2階

貸 借 対 照 表

令和 7 年 10 月 31 日 現在

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	246,067	138,751	107,316
普 通 預 金	3,410,108	1,591,686	1,818,422
前 払 金	500,000	500,000	
棚 御 資 産	223,948	206,287	17,661
立 替 金	14,838		14,838
流動資産 合計	4,394,961	2,436,724	1,958,237
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
その他 積立預金	31,210,775	34,924,435	△3,713,660
運営資金積立預金	22,300,000	26,300,000	△4,000,000
80周年積立預金	1,624,435	1,124,435	500,000
関プロ茨城積立預金	2,286,340	2,500,000	△213,660
災害積立預金	5,000,000	5,000,000	
特定資産 合計	31,210,775	34,924,435	△3,713,660
(2) その他の固定資産			
什 器 備 品	426,802	2	426,800
保 証 金	40,284	40,284	
その他固定資産合計	467,086	40,286	426,800
固定資産 合計	31,677,861	34,964,721	△3,286,860
資 産 合 計	36,072,822	37,401,445	△1,328,623
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
預 り 金	174,098	141,638	32,460
流動負債 合計	174,098	141,638	32,460
2 固 定 負 債			
運営資金引当金	22,300,000	26,300,000	△4,000,000
80周年資金引当金	1,624,435	1,124,435	500,000
関プロ茨城引当金	2,286,340	2,500,000	△213,660
災害積立引当金	5,000,000	5,000,000	
固定負債 合計	31,210,775	34,924,435	△3,713,660
負 債 合 計	31,384,873	35,066,073	△3,681,200
III 正味 財産の部			
1 一般 正味財産	4,687,949	2,335,372	2,352,577
正味財産 合計	4,687,949	2,335,372	2,352,577
負債及び正味財産合計	36,072,822	37,401,445	△1,328,623

正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日から 令和 7 年 10 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常 増減の部			
(1) 経常 収 益			
① 受取入会金	(90,000)	(10,000)	(80,000)
受取入会金	90,000	10,000	80,000
② 受取会費	(13,615,800)	(14,118,300)	(△502,500)
正会員受取会費	9,105,000	9,693,000	△588,000
準会員受取会費	190,800	195,300	△4,500
賛助会員受取会費	4,320,000	4,230,000	90,000
③ 事業収益	(17,579,826)	(12,749,711)	(4,830,115)
講習会収益	1,386,714	1,864,291	△477,577
図書等領布収益	5,518,985	1,159,103	4,359,882
事業受託収益	6,961,332	5,294,177	1,667,155
手数料収益	239,700	212,160	27,540
委員会部会等事業収益	3,473,095	4,219,980	△746,885
④ 受取補助金等	(322,000)	(0)	(322,000)
受取事業助成金	322,000		322,000
⑤ 雜 収 益	(4,499,645)	(6,493,529)	(△1,993,884)
受取利息	19,945	675	19,270
雑 収 益	4,479,700	6,492,854	△2,013,154
経常収益計	36,107,271	33,371,540	2,735,731
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業経費	(10,968,574)	(7,849,082)	(3,119,492)
旅費交通費	802,503	916,596	△114,093
通信運搬費	609,758	639,336	△29,578
消耗品費	129,530	184,976	△55,446
印刷製本費	1,217,216	420,024	797,192
賃借料	547,560	344,435	203,125
保険料		5,029	△5,029
諸謝金	262,738	356,556	△93,818
支払負担金	7,800	6,400	1,400
支払助成金	821,500	495,240	326,260
支払寄付金	230,000	130,000	100,000
委託費	1,754,100	1,572,128	181,972
図書仕入費	3,510,631	573,744	2,936,887
諸会費	907,949	1,935,220	△1,027,271
交際費	27,549	59,953	△32,404
広告宣伝費	93,500	148,500	△55,000
雜 費	46,240	60,945	△14,705

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
事 業 費 計	10,968,574	7,849,082	3,119,492
② 管 理 費			
給 料 手 当	11,308,614	11,085,304	223,310
福 利 厚 生 費	2,189,663	2,106,797	82,866
中 退 金 掛 金	362,340	349,040	13,300
總 会 費	2,063,694	2,161,482	△97,788
理 事 会 費	310,012	348,868	△38,856
諸 会 議 費	917,910	25,000	892,910
連 合 会 費	3,292,370	1,966,780	1,325,590
関 ブ ロ 会 費	386,728	388,751	△2,023
團 体 会 費	216,600	226,200	△9,600
会 計 報 酬	154,000	154,000	
租 稅 公 課	1,377,300	923,600	453,700
旅 費 交 通 費	223,472	149,852	73,620
通 信 運 搬 費	1,314,142	1,423,094	△108,952
消 耗 品 費	376,895	454,473	△77,578
印 刷 製 本 費	256,960	1,602,920	△1,345,960
機 械 借 損 費	1,162,306	1,266,847	△104,541
慶 弔 費	876,219	1,038,721	△162,502
家 貸	1,097,658	1,097,658	
事 務 所 共 益 費	821,238	821,238	
雜 費	245,505	290,128	△44,623
管 理 費 計	28,953,626	27,880,753	1,072,873
經 常 費 用 計	39,922,200	35,729,835	4,192,365
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 増 減 額	△3,814,929	△2,358,295	△1,456,634
③ 特 定 資 產 評 價 益	(2,213,660)	(2,000,000)	(213,660)
特 定 資 產 積 立 資 產 評 價 益	2,213,660	2,000,000	213,660
特 定 資 產 評 價 損 益 等	2,213,660	2,000,000	213,660
評 価 損 益 等 計	2,213,660	2,000,000	213,660
當 期 經 常 増 減 額	△1,601,269	△358,295	△1,242,974
2 經 常 外 増 減 の 部			
(1) 經 常 外 収 益			
經 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 經 常 外 費 用			
經 常 外 費 用 計	0	0	0
當 期 經 常 外 増 減 額	0	0	0
稅 引 前 当 期 一 般 正 味 財 產 増 減 額	△1,601,269	△358,295	△1,242,974
當 期 一 般 正 味 財 產 増 減 額	△1,601,269	△358,295	△1,242,974
一 般 正 味 財 產 期 首 残 高	6,289,218	2,693,667	3,595,551
一 般 正 味 財 產 期 末 残 高	4,687,949	2,335,372	2,352,577

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,687,949	2,335,372	2,352,577

財産目録

令和 7 年 10 月 31 日 現在

(単位: 円)

科	目	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
現金		246,067
普通預金	常陽銀行県庁支店	2,957,915
	常陽銀行本店	139,796
	東日本銀行	162,489
	関プロ茨城大会	149,908
前払金		500,000
棚卸資産		223,948
立替金		14,838
流動資産合計		4,394,961
2 固定資産		
(1) 特定資産		
その他積立預金	運営資金積立預金	22,300,000
	80周年積立預金	1,624,435
	関プロ茨城積立預金	2,286,340
	災害積立預金	5,000,000
特定資産合計		31,210,775
(2) その他固定資産		
什器備品		426,802
保証金		40,284
その他固定資産合計		467,086
固定資産合計		31,677,861
資産合計		36,072,822
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金		174,098
流動負債合計		174,098
2 固定負債		
運営資金引当金		22,300,000
80周年資金引当金		1,624,435
関プロ茨城引当金		2,286,340
災害積立引当金		5,000,000
固定負債合計		31,210,775
負債合計		31,384,873
正味財産		4,687,949

予算管理表

(令和7年4月1日から令和7年10月31日まで)

※進捗率の目安・7/12ヶ月 = 58.3%

(決算額は税込み額)

I 事業活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備考
(1) 事業活動収入							
					(単位:円)		
入会金収入	入会金収入	入会金収入	50,000	90,000	△ 40,000	180.00	賛助会@10,000×9社
会費収入	会費収入		23,448,000	13,615,800	9,832,200	58.07	
		正会員会費収入	18,720,000	9,105,000	9,615,000	48.64	@12,000/年・人
		準会員会費収入	378,000	190,800	187,200	50.48	@10,800/年・人
		賛助会員会費収入	4,350,000	4,320,000	30,000	99.31	@30,000(年会費) × 144社 ※年度初めに年会費を納めてもらっているため
事業収入			50,788,000	17,579,826	33,208,174	34.61	
	講習会収入		4,470,000	1,386,714	3,083,286	31.02	
		法定定期講習会収入	1,000,000	425,994	574,006	42.60	(6/10) 357,984 監理員日当68,010 ※委託費は年度後半納入予定
		指定講習会収入	2,130,000	729,000	1,401,000	34.23	(9/18) 522,000 (2/13) 207,000
		研修講習会収入	1,340,000	231,720	1,108,280	17.29	4/25県条例講習会140,000 8/28宅地講習会64,000 既存住宅オンライン学習委託費27,720
	図書等頒布収入		5,280,000	5,518,985	△ 238,985	104.53	
		出版図書収入	3,820,000	3,747,700	72,300	98.11	県条例 宅地開発資料集 ※今年度、新刊を発刊したため収入増
		用紙等頒布収入	10,000	0	10,000	0.00	
		斡旋図書収入	1,400,000	1,744,445	△ 344,445	124.60	法令集 建築申請メモ 建築消防アドバイス 等
事業受託収入	事業受託収入	表示板頒布収入	50,000	26,840	23,160	53.68	
			29,658,000	6,961,332	22,696,668	23.47	
		試験受託収入	3,570,000	2,191,200	1,378,800	61.38	1・2級建築士試験受託費 第1回821,700 第2回1,369,500 ※第3回は12月上旬入金予定
		調査受託収入	3,498,000	1,864,500	1,633,500	53.30	建築パトロール委託費 ※第2回委託費は、年度末の納入見込み
		判定士認定業務受託収入	3,200,000	1,397,000	1,803,000	43.66	応急危険度判定士関係業務委託費 ※年度後半の納入見込み
		事務受託収入	1,960,000	1,008,132	951,868	51.44	1級免許受付業務受託費71,332 木耐震養成講習会委託費935,000 他
		耐震診断派遣業務受託収入	17,430,000	500,500	16,929,500	2.87	市町村@93,500×3戸 空家バンク委託費220,000 ※年度後半の納入見込み
手数料収入	手数料収入		2,735,000	239,700	2,495,300	8.76	
		二級・木造建築士事務手数料収入	2,735,000	239,700	2,495,300	8.76	新規@24,400×3名・@19,300×1名 書換等@5,900×24名 証明書@400×5名 送料6名 ※12月上旬の合格発表以降の納入予定
			8,645,000	3,473,095	5,171,905	40.17	
委員会等事業収入	事業収入		8,645,000	3,473,095	5,171,905	40.17	CPD登録料・更新料等1,291,400 総会936,000 ゴルフ大会454,500 関プロ会長会理事会懇親会費366,000 関プロ青年協議会116,400 女性部セミナー169,700 他
			500,000	322,000	178,000	64.40	
補助金等収入	事業助成金収入	連合会助成金収入	500,000	322,000	178,000	64.40	関プロ会長会理事会助成金 ※連合会助成金は年度末納入予定
			500,000	322,000	178,000	64.40	
雑収入	受取利息収入		7,840,000	4,499,645	3,340,355	57.39	
			0	19,945	△ 19,945	0.00	普通預金・定期預金 利息
	雑収入		7,840,000	4,479,700	3,360,300	57.14	
		資料発送支部負担金収入	3,240,000	1,497,180	1,742,820	46.21	支部より毎月の発送費収入969,180 企業PRチラシ同封サービス料528,000
		広告・協賛金収入	4,100,000	2,850,000	1,250,000	69.51	苗木事業1,000,000 苗木事業広告550,000 けんちく茨城広告250,000 バナー広告320,000 県条例広告220,000 曜日帰り見学会協賛240,000 封筒広告240,000 他
		雑収入	500,000	132,520	367,480	26.50	送料110,560 他
事業活動収入計(A)			82,626,000	36,107,271	46,518,729	43.70	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備考
(2) 事業活動支出							
事業費支出			40,572,000	10,968,574	29,603,426	27.03	
講習会費支出			2,059,000	1,054,733	1,004,267	51.23	
法定定期講習会費支出			390,000	340,564	49,436	87.32	(6/10) 109,700 (8/21) 79,530 (9/11) 79,810 案内発送料71,524
指定講習会費支出			1,163,000	628,914	534,086	54.08	(9/18) 171,730 テキスト代361,900 案内発送料95,284 ※年度後半の支出見込み
研修講習会費支出			506,000	85,255	420,745	16.85	4/25県条例講習会45,205 8/28宅地講習会29,650 他
けんちく茨城印刷費支出			1,000,000	576,360	423,640	57.64	けんちく茨城作成 (No.116・117) 565,730 他
情報通信普及推進費支出			260,000	157,300	102,700	60.50	H P作成費
CPD制度推進費支出			207,000	46,090	160,910	22.27	カード作成費5,280 案内発送料22,310 CPDキャッシュバック18,500
委託事業費支出			19,596,000	3,099,559	16,496,441	15.82	
調査業務実施費支出			2,872,000	1,490,425	1,381,575	51.90	建築パトロール委託費 ※第2回委託費は、年度末の支出見込み
応急危険度判定土認定業務費支出			900,000	558,005	341,995	62.00	講習会160,765 手帳・カバー代352,000 案内発送料42,240 他 ※年度後半の支出見込み
試験業務実施費支出			500,000	418,011	81,989	83.60	建築士試験学科237,701 製図143,039 その他37,271
事務受託支出			1,010,000	325,078	684,922	32.19	2級免許作成費42,966 木耐震養成講習会176,712 ICBA88,000 他 ※年度後半の支出見込み
耐震診断派遣業務委託費支出			14,314,000	308,040	14,005,960	2.15	市町村@72,000×1戸 空家バンク委託費198,000 その他38,040 ※年度後半の支出見込み
普及宣伝費支出			850,000	428,875	421,125	50.46	
対社会的事業費支出			350,000	270,000	80,000	77.14	ゴルフチャリティー金100,000 建設フェスタ協賛金150,000 グリーンフェスティバル寄付金20,000
会員増強促進費支出			200,000	65,375	134,625	32.69	会員証作成費4,180 会員増加表彰20,000 入会案内発送料41,195
広報費支出			300,000	93,500	206,500	31.17	新聞広告掲載料
研修費支出			4,130,000	690,009	3,439,991	16.71	
研修費支出			650,000	13,416	636,584	2.06	日帰り見学会 (11月3日開催) ※年度後半の支出見込み
親睦事業費支出			3,480,000	676,593	2,803,407	19.44	ゴルフ大会205,700 納涼会90,085 ボウリング大会121,448 全国大会諸経費51,165 美術展208,195
委員会費支出			1,200,000	347,061	852,939	28.92	各委員会の旅費252,000 会計監査39,137 会場費・会議費水代55,924
青年女性委員会費支出			3,560,000	785,062	2,774,938	22.05	青年(関ブロ大会等) 319,471 女性(各セミナー等) 465,591
助成金支出			770,000	264,000	506,000	34.29	文化賞・学生賞 全国大会助成金
賛助会活動費支出			200,000	69,409	130,591	34.70	幹事会・全体会議経費
まちづくり活動費支出			690,000	0	690,000	0.00	まちづくり活動費
出版事業費支出			4,150,000	3,306,816	843,184	79.68	
図書製本費支出			2,700,000	1,655,720	1,044,280	61.32	県条例 宅地開発資料集
法令用紙作成費支出			0	0	0	0.00	
斡旋図書仕入費支出			1,400,000	1,651,096	△ 251,096	117.94	申請メモ 消防アドバイス 法令集 他
表示板仕入費支出			50,000	0	50,000	0.00	表示板
地域貢献活動費支出	地域貢献活動費支出		1,900,000	143,300	1,756,700	7.54	その他寄付金等 ※苗木代は年度後半の支出見込み
管理費支出			49,518,000	28,953,626	20,564,374	58.47	
給料手当支出			19,940,000	11,308,614	8,631,386	56.71	
給料支出			14,320,000	8,384,090	5,935,910	58.55	4月～10月分
手当支出			5,620,000	2,924,524	2,695,476	52.04	4月～10月分・賞与1回
中退金掛金支出			648,000	362,340	285,660	55.92	退職金積立
福利厚生費支出			3,700,000	2,189,663	1,510,337	59.18	社会保険1,648,325 労働保険364,202 他
会議費支出			4,480,000	3,291,616	1,188,384	73.47	
総会費支出			2,200,000	2,063,694	136,306	93.80	5/30開催 (令和7年度通常総会)
理事会費支出			680,000	310,012	369,988	45.59	旅費232,000 会場費等78,012
諸会議費支出			1,600,000	917,910	682,090	57.37	4/11関ブロ会長会理事会懇親会費 他

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備考
管理費支出 (つづき)	会計報酬支出		270,000	154,000	116,000	57.04	報酬額：月22,000円
	租税公課費支出		1,800,000	1,377,300	422,700	76.52	県民税・市民税 消費税
	負担金支出		6,560,000	3,895,698	2,664,302	59.39	
	連合会費支出		5,860,000	3,292,370	2,567,630	56.18	4月～10月分@290円
	関ブロ会費支出		400,000	386,728	13,272	96.68	年会費
	団体会費支出		300,000	216,600	83,400	72.20	建産連90,000 建築関係団体交流会40,000 やみぞの森30,000 他団体56,600
	旅費交通費支出		550,000	223,472	326,528	40.63	ガソリン代63,200 会長・役員、事務局員出張費160,272
	通信運搬費支出		3,000,000	1,314,142	1,685,858	43.80	メール便1,095,114 電話・FAX117,402 宅急便代80,264 他
	什器備品費支出		450,000	0	450,000	0.00	
	消耗品費支出		1,050,000	376,895	673,105	35.89	コピー用紙代133,650 印刷機インク代195,833 事務用品47,412
	印刷製本費支出		400,000	256,960	143,040	64.24	封筒印刷代
	慶弔費支出		1,900,000	876,219	1,023,781	46.12	香典・花環（会員5名 家族21）祝い金（会員結婚0件 他団体10件）見舞金1件 会費5件 電報料
	家賃支出		1,100,000	1,097,658	2,342	99.79	会館家賃（年間分）
	事務所共益費支出		820,000	821,238	△ 1,238	100.15	会館共益費（年間分）
	機械借損費支出		2,250,000	1,162,306	1,087,694	51.66	車リース・保険料263,280 コピー機チャージ料54,886 コピー機リース料106,480 印刷機リース料506,660 電話リース料101,640 HOMEセキュリティ167,760 他
	雑支出		600,000	245,505	354,495	40.92	振込手数料37,840 貸金庫利用料15,180 お中元46,280 会計ソフト使用料51,480 他
予備費支出	予備費支出		2,560,984	0	2,560,984	0.00	
事業活動支出計(B)			92,650,984	39,922,200	52,728,784	43.09	
①事業活動収支差額(A)-(B)			△ 10,024,984	△ 3,814,929	△ 6,210,055	38.05	

II 投資活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備考
(1) 投資活動収入							
(単位：円)							
特定資産取崩収入 積立預金収入			4,500,000	2,213,660	2,286,340	49.19	
運営資金積立資金取崩収入			4,000,000	2,000,000	2,000,000	50.00	9/24実行
80周年積立資金取崩収入			0	0	0	0.00	
関ブロ茨城大会積立資金取崩収入			500,000	213,660	286,340	42.73	7/23実行
投資活動収入計 (C)			4,500,000	2,213,660	2,286,340	49.19	
(2) 投資活動支出							
特定資産取得支出 積立預金取得支出			500,000	0	500,000	0.00	
運営資金積立預金取得支出			0	0	0	0.00	
80周年積立預金取得支出			500,000	0	500,000	0.00	
関ブロ茨城積立預金取得支出			0	0	0	0.00	
災害積立金支出			0	0	0	0.00	
固定資産取得支出 什器備品購入支出			0	426,800	△ 426,800		
什器備品購入支出			0	426,800	△ 426,800	0.00	パソコン購入（2台）
投資活動支出計 (D)			500,000	426,800	73,200	85.36	
②投資活動収支差額 (C)-(D)			4,000,000	1,786,860	2,213,140	44.67	

III 財務活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備考
(1) 財務活動収入							
(単位：円)							
財務活動収入計 (E)			0	0	0		
(2) 財務活動支出							
財務活動支出計 (F)			0	0	0		
③投資活動収支差額 (E)-(F)			0	0	0		
④当期収支差額 ①+②+③			△ 6,024,984	△ 2,028,069	△ 3,996,915		4月～10月分の収支差額
⑤前期繰越収支差額			6,024,984	6,024,984	0	100.00	前期（令和6年度）からの繰越額
次期繰越収支差額 ④+⑤			0	3,996,915	△ 3,996,915		11月への繰越額

令和7年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

【 正会員 18名 + 賛助会員 9社 】

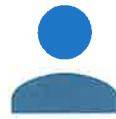
No	支部名	氏名	勤務先	紹介者	紹介者の役職	備考
1	県庁	莊司 泰久	(一財)茨城県建築センター	柴 和伸	会長	社員
2	賛助会		茨城県鐵構工業協同組合	柴 和伸	会長	関係団体
3	賛助会		茨城県塗装工業組合	柴 和伸	会長	関係団体
4	賛助会		(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部 茨城地域会	柴 和伸	会長	関係団体
5	筑波	竹田 陽市	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
6	筑波	山形 郁夫	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
7	県央	高島 浩司	(株)戸頃建築設計事務所	小川 憲一	総務委員長	所員
8	県央	櫻井 郁美	SaCRAFT建築設計事務所	石黒 洋子	総務委員	知人
9	県央	平戸 豊	(株)石川建築研究所	石川 啓司	支部常務	所員
10	県央	関 勇太	KITAI建築設計事務所	石井 邦明	研修委員	知人
11	県央	四ツ倉 昌佳	鈴縫工業(株)	和田 淳一	会員委員会	社員
12	鹿島	久米 健一	(株)高正建設	高橋 文男	まちづくり委員	社員
13	土浦	児玉 理文	あや設計 一級建築士事務所	石坂 健一	元支部長	取引事務所
14	県央	大橋 美幸	果実建築設計室	滑川 浩一	相談役	取引事務所
15	県庁	萩元 悠文	(株)安心確認検査機構	舞木 善郎	安心確認の役員	社員
16	筑波	戸塚 かおり	(株)安心確認検査機構	若柳 綾子	ヘリテージ	取引事務所
17	筑波	加藤 侑	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子	ヘリテージ	所員
18	石岡	小田 邦江	(有)ナオ工綜合設計	菊池 直衛	元副支部長	所員
19	石岡	古木 いづみ	古木建設	三輪 清司	支部長	取引会社
20	日立	櫻岡 佳太	(株)白土工務店	先輩と交代	先輩	社員
21	竜ヶ崎	柳町 龍哉	(株)柳建設	先輩と交代	先輩	社員
22	賛助会		昭和工機(株)	設備設計協会の会員		企業
23	賛助会		宇賀神電機(株)茨城営業所	設備設計協会の会員		企業
24	賛助会		(株)テクニティ	賛助会 代表幹事 若林様		企業
25	賛助会		(株)関川畠店	賛助会 代表幹事 若林様		企業
26	賛助会		コマツ茨城(株)	会員委員会 清水 洋一様		企業
27	賛助会		(株)タナカ 住宅資材部門 茨城支店	潮田 充様 (元常務理事・元支部長)		企業

建築士事務所の所属建築士 インターネット検索結果

No	TEL依頼	事務所名	建築士数	会員	地域	備考
1	---	増山設計	13人	13	土浦	入会が就職の条件
2	---	柴設計	8人	10	水戸	+ 準会員が2名
3	---	相澤設計	8人	8	つくば	
4	---	根本(洋)設計:	8人	8	水戸	
5	---	パル設計	7人	7	水戸	
6	---	三上事務所	18人	7	水戸	
7	---	須藤設計	6人	6	土浦	入会が条件(けんぱい加入の為)
8	---	里山建築研究所	5人	5	つくば	
9	---	根本英設計:裕子	4人	4	土浦	
10	7/4済み	桜設計	9人		水戸	
11	7/7済み	市毛設計	7人		水戸	
12	7/7済み	早川設計	6人		水戸	
13	7/7済み	戸頃設計	5人		水戸	
14	7/7済み	横須賀設計	9人		水戸	
15	7/7済み	大野設計	5人		土浦	
16	7/8済み	長塚設計	7人		古河	
17	7/8済み	吉田建築計画	5人		石岡	支部長へ依頼。藤岡・友水も
18	7/8済み	ジュン設計:塚本	4人		土浦	
19	7/8済み	荻設計	5人		水戸	
20	7/8済み	匠工房	4人		つくば	7/8稔子へ依頼
21	7/8済み	EOS建築事務所	4人		水戸	大部→天氏へ依頼
22	7/8済み	若柳設計	7人		つくば	
23	7/8済み	オセヤ設計	5人		ひたちなか	
24		エイプラスデザイン	9人		水戸	
25	8/8済み	and HAND設計	8人		つくば	飯島支部長
26		河野設計	5人		つくば	協会長
27		青山設計	6人		土浦	元協会副会長
28		サカイ設計	7人		鉾田	酒井建設
29		MLAND建築デザイン	5人		牛久市	
30		KUNO建築事務所	5人		水戸	
31		A-1建築事務所	4人		行方	
32	3人事務所・・・匠、ヤマト、羽石、汎連合、中、カナザワ、金田、藤井、山、ムーブ、コスモ綜合、常総開発まで3人事務所					大
33						
34		日立建設設計	13人		ひたちなか	
35		棟匠	12人		水戸	
36		不二建設	13人		龍ヶ崎	
37		常磐建設	11人		龍ヶ崎	
38		大賀建設	10人		つくば	
39		菅原建設	7人		水戸	
40		令和建設	5人		守谷市	
41		大勝建設	5人		神栖市	
42		黒川建設	4人		日立	
43		葵建設	4人		つくば	



建築士名簿・建築士事務所登録簿 閲覧システム



建築士



建築士事務所

○建築士名簿に関するお問い合わせ先

【一級建築士】

公益社団法人日本建築士会連合会

[連絡先はこちら](#)

【二級・木造建築士】

建築士登録されている都道府県の建築士会

[連絡先はこちら](#)

○建築士事務所登録簿に関するお問い合わせ先

事務所登録されている都道府県の建築士事務所協会

[連絡先はこちら](#)

※システムメンテナンスのため、以下時間は閲覧が出来ません

[AM0:00～AM5:00](#)

会員数の増減 比較 (H10年度末と、R7年9月の比較)

順位	士会名	H10年末	士会名	R7年9月	順位	都道府県	合 計		H27.3月	R6.3月	
							建築士 計	一級		二級	木造
1	東京	8,510	東京	4,350	1	東京都	164,148	71,116	92,389	643	
2	北海道	7,843	北海道	3,437	2	大阪府	90,869	30,787	59,318	764	
3	愛知	7,350	愛知	3,000	3	神奈川県	67,886	29,432	37,948	506	
4	大阪	7,005	大阪	2,100	4	愛知県	62,094	20,474	40,132	1,488	
5	長野	4,545	福岡	1,970	5	埼玉県	54,064	19,089	34,629	346	
6	神奈川	4,220	神奈川	1,960	6	北海道	51,642	12,457	38,560	625	
7	新潟	3,943	長野	1,885	7	兵庫県	49,879	16,629	32,538	712	
8	福島	3,534	鹿児島	1,620	8	福岡県	46,376	14,036	31,939	401	
9	山口	3,500	茨城	1,610	9	千葉県	42,812	17,201	25,149	462	
10	兵庫	3,364	広島	1,585	10	京都府	32,380	7,469	21,236	3,675	
11	広島	3,280	千葉	1,510	11	静岡県	30,752	7,993	22,119	640	
12	千葉	3,268	山口	1,503	12	広島県	29,032	9,584	18,946	502	
13	静岡	3,214	新潟	1,435	13	新潟県	25,565	5,251	19,720	594	
14	群馬	3,208	愛媛	1,369	14	宮城県	21,646	5,765	15,349	532	
15	茨城	3,185	福島	1,229	15	長野県	20,780	4,796	15,518	466	
16	福岡	3,175	香川	1,220	16	茨城県	19,907	4,724	14,929	254	
17	鹿児島	2,964	岩手	1,206	17	群馬県	17,466	4,192	12,984	290	
18	岩手	2,752	兵庫	1,201	18	福島県	16,943	3,001	13,716	226	
19	富山	2,660	熊本	1,185	19	岐阜県	16,610	4,582	11,577	451	
20	宮城	2,620	埼玉	1,180	20	岡山県	16,334	3,861	12,380	93	
21	秋田	2,463	和歌山	1,170	21	熊本県	14,920	3,488	11,137	295	
22	愛媛	2,462	岡山	1,135	22	石川県	14,645	3,381	10,951	313	
23	京都	2,426	島根	1,110	23	山口県	14,059	3,525	10,342	192	
24	岡山	2,400	石川	1,109	24	滋賀県	13,328	3,073	9,825	430	
25	熊本	2,380	京都	1,102	25	富山県	13,144	2,747	10,012	385	
26	埼玉	2,370	栃木	1,089	26	栃木県	13,139	3,136	9,875	128	
27	栃木	2,307	群馬	1,089	27	三重県	13,086	3,449	9,248	389	
28	石川	2,248	静岡	1,060	28	愛媛県	12,707	2,827	9,738	142	
29	香川	2,105	大分	1,029	29	山形県	12,410	2,012	10,218	180	
30	徳島	2,074	富山	1,026	30	鹿児島県	11,993	3,168	8,603	222	
31	大分	2,042	秋田	904	31	奈良県	11,965	3,807	7,854	304	
32	宮崎	2,024	徳島	894	32	秋田県	11,550	1,665	9,662	223	
33	長崎	1,999	宮崎	871	33	香川県	11,356	2,826	8,381	149	
34	岐阜	1,940	長崎	870	34	岩手県	11,243	2,016	9,061	166	
35	島根	1,900	岐阜	868	35	長崎県	11,124	2,392	8,493	239	
36	青森	1,729	佐賀	867	36	大分県	10,926	2,739	8,083	104	
37	福井	1,710	山梨	865	37	宮崎県	10,831	2,354	8,170	307	
38	鳥取	1,627	青森	831	38	福井県	10,335	2,303	7,926	106	
39	山形	1,593	沖縄	829	39	青森県	10,162	1,908	8,048	206	
40	奈良	1,571	高知	800	40	沖縄県	8,844	2,255	6,581	8	
41	滋賀	1,557	福井	795	41	徳島県	8,652	1,772	6,802	78	
42	山梨	1,521	山形	786	42	和歌山県	8,263	1,830	6,328	105	
43	三重	1,482	三重	674	43	島根県	8,162	1,818	6,106	238	
44	和歌山	1,465	宮城	651	44	高知県	7,500	1,482	5,931	87	
45	高知	1,411	滋賀	647	45	山梨県	7,159	1,601	5,490	68	
46	佐賀	1,376	奈良	629	46	佐賀県	6,741	1,594	5,009	138	
47	沖縄	1,060	鳥取	585	47	鳥取県	5,671	1,276	4,262	133	
	合 計	126,872		60,840		合 計	1,171,100	358,883	793,212	19,005	
		△ 15,000		△ 66,032		R6.3月	381303				
		4年前より		27年前より		一級の増加数	22,420	← H27.3月より +2.2万			

差出人: 茨城県建築士会_Su <ibashikai0329@nifty.com>
送信日時: 2025年10月22日水曜日 16:45
件名: ☆☆ 士会員の皆様へ 会員増強お声掛け運動について（お願い）☆☆

士会員の皆様へ

(一社)茨城県建築士会 会長 柴 和伸

会員委員会 委員長 小川 雅良

会員増強お声掛け運動について（お願い）

早速ではございますが、建築士会の会員増強につきましては、令和5年度から会員増強特別運動と定め、各支部並びに会員委員会、その他の委員会の皆様にも建設的なお声かけ運動を展開していただいております。

しかしながら、なかなか会員増加とならない現状がございます。

つきましては、少しでも建築士の入会が増えるように知恵とアイデアを出して頂きアクションを起こして頂きたく会員の皆様へ切にお願いを申し上げる次第でございます。

現状といたしましては60歳以上の会員が53%となりまして、逆に60歳未満の若い会員が47%という状況となりました。

ぜひ建築士の所員・社員や、知人・友人・お取引先様など、一人以上複数名の方達にお声掛けをしていただきますようお願いいたします。

もし建築士のお知り合いがいない場合は、建築士を目指している方は準会員としてご入会を頂けます。また、お知り合いの企業様には賛助会員を勧めて頂きますようお願いいたします。

以上。取り急ぎ「会員増強お声掛け運動について」のお願いまで。

①. 建築士の『正・準会員』は、こちら(会員特典と入会申込書の頁)です。

↓ ↓ ↓ ↓ ↓

<https://i-shikai.com/member>

②. 企業会員の『賛助会員』頁は、こちら(入会案内と入会申込書の頁)です。

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

<https://i-shikai.com/member#wpMember3>

(一社)茨城県建築士会 事務局長 助川 義浩

電話 029-305-0329

建築士会 Web サイト <https://i-shikai.com>

		平成9年3月31日		平成29年4月1日		令和5年2月15日		令和6年4月16日		令和7年10月15日	
級別	一 級	1,203	37. 5%	1,254	59%	1,102	60. 6%	1,062	61. 7%	1,017	62. 4%
	二 級	1,867	58. 1%	823	38. 5%	668	36. 8%	614	35. 7%	570	34. 9%
	木 造	55	1. 7%	14	0. 7%	10	0. 6%	7	0. 4%	7	0. 4%
	そ の 他	87	2. 7%	46	2. 2%	37	2. 0%	37	0. 1%	37	0. 1%
計		3,212	100. 0%	2,137	100%	1,817	100%	1,720	100%	1,631	100%
		平成9年3月31日		平成29年4月1日		令和5年2月15日		令和6年4月16日		令和7年1月8日	
年齢別	20歳代	194	6. 0%	29	1. 4%	7	0. 4%	13	0. 8%	11	0. 7%
	30歳代	598	18. 6%	242	11. 3%	93	5. 1%	71	4. 1%	52	3. 2%
	40歳代	1,144	35. 6%	510	23. 9%	363	20. 0%	321	18. 7%	276	16. 9%
	50歳代	776	24. 2%	534	25. 0%	458	25. 2%	426	24. 8%	423	25. 9%
60歳以上		500	15. 6%	822	38. 5%	896	49. 3%	889	51. 7%	869	53. 3%
計		3,212	100. 0%	2,137	100%	1,817	100%	1,720	100%	1,631	100%
		うち、女性 180名 8. 4%		女性159名 8. 7%		女性157名 9. 1%		女性 151名 9. 2%			

一般の方へ

[苦情解決委員会](#) | [お近くの建築士事務所](#) | [リフォーム支援隊](#)

お近くの建築士事務所

茨城県建築士事務所協会所属の建築士事務所をお探しします。

条件を指定して絞り込む

日立市

フリーワード検索

検索



検索結果

日立土木(株)一級建築士事務所

所在地 〒317-0073 日立市幸町2-18-5

TEL 0294-22-2121

FAX 0294-23-3775

会員名 大串 良吉

アカツキ建築設計事務所

所在地 〒319-1304 日立市十王町友部2303-1

TEL 0294-39-3925

FAX 0294-39-3925

会員名 横村 晓

(株)秋山工務店

所在地 〒316-0022 日立市大沼町1-7-1

TEL 0294-34-2233

FAX 0294-34-6910

会員名 秋山 万久

イガラシ総業(株)

所在地 〒317-0073 日立市幸町2-8-6

TEL 0294-85-8100

FAX 0294-85-8120

URL <https://www.igarashisogyo.com>

会員名 佐々木 章一

(株)才カベ一級建築士事務所

所在地 〒316-0003 日立市多賀町2-10-7

TEL 0294-36-1681

FAX 0294-32-0248

会員名 岡部 英明

一般の方へ

苦情解決窓口 | お近くの建築士事務所 | リフォーム支援隊

お近くの建築士事務所

茨城県建築士事務所協会所属の建築士事務所をお探しします。

条件を指定して絞り込む

水戸市 フリーワード検索 検索



検索結果

間建築設計室

所在地 〒310-0851 水戸市千波町2259-9

TEL 029-244-7628

FAX 029-244-7641

会員名 小野瀬 巡

(株)浅野建築設計事務所

所在地 〒310-0851 水戸市千波町2819-13

TEL 029-291-6918

FAX 029-291-6928

会員名 浅野 祐一郎

東建設(株)一級建築士事務所

所在地 〒311-4153 水戸市河和田町2996-9

TEL 029-253-2021

FAX 029-252-8483

会員名 小口 晴也

(株)安達建築設計事務所

所在地 〒310-0805 水戸市中央2-8-8アシスト第2ビル301

TEL 029-246-6431

FAX 029-246-6432

会員名 安達 万男

(株)アメニティ・ジャパン一級建築士事務所

所在地 〒310-0804 茨城県水戸市白梅1-7-11

TEL 029-297-8885

FAX 029-297-8985

会員名 川上 英則

一般の方へ

苦情解決窓口 | お近くの建築士事務所 | リフォーム文部省

お近くの建築士事務所

茨城県建築士事務所協会所属の建築士事務所をお探しします。

条件を指定して絞り込む

つくば市 フリーワード検索 検索



検索結果

(株)相澤建築設計事務所

所在地 〒300-1256 つくば市竜の里1169-2

TEL 029-876-0617

FAX 029-876-0679

会員名 相澤 昭夫

(株)青木住設

所在地 〒300-2645 つくば市上郷1351

TEL 029-647-2521

FAX 029-647-8314

会員名 青木 孝二

(株)青山建築設計事務所

所在地 〒305-0033 つくば市東新井14-3シバシビル4F

TEL 029-651-7430

FAX 029-651-7600

会員名 青山 立美

(株)アグル

所在地 〒305-0817 つくば市研究学園4丁目1-9

TEL 029-886-3221

FAX 029-886-3225

E-mail info@ager.jp

URL <https://www.ager.jp/>

会員名 テイトフォード栗

アトリエ03建築設計事務所

所在地 〒305-0023 つくば市上ノ室526

TEL 029-879-7077

会員名 岡野 岚之

(株)アルテック

所在地 〒305-0034 つくば市小野崎88-22

TEL 029-886-9099

FAX 029-860-6399

会員名 野澤 俊輔

(株)andHAND建築設計事務所

所在地 〒305-0033 つくば市東新井29-13

TEL 029-855-3055

一般の方へ

質問解決相談 | お近くの建築士事務所 | リフォーム支援隊

お近くの建築士事務所

茨城県建築士事務所協会所属の建築士事務所をお探しします。

条件を指定して絞り込む

フリーワード検索



検索結果

(有)AOI建築設計事務所

所在地 〒308-0041 筑西市乙1040

TEL 0296-25-3300

FAX 0296-25-3301

会員名 東崎 潤

(有)アーキテック

所在地 〒308-0848 筑西市幸町3-12-5

TEL 0296-28-2425

FAX 0296-54-6350

URL <http://ccogeno.jp/architec>

会員名 山中 隆子

(株)一本杉建築設計事務所

所在地 〒308-0053 筑西市外堀686

TEL 0296-22-7767

FAX 0296-24-9291

会員名 一本杉 洋



(株)大山都市建築設計

所在地 〒309-1106 筑西市新治1996-56

TEL 0296-21-7005

FAX 0296-21-7006

E-mail info@ooma.co.jp

URL <https://ooma.co.jp>

会員名 大山 早樹

会社PR 株式会社大山都市建築設計（OOMA）は環境をデザインする会社です。人が生活を営む環境（まち・コミュニティ・建築）において、人が生命を維持していくために必要なシステム、人とひとがつながる仕組みやシェルター（家）のつくり方などをデザインし、具体的なかたちに表現します。

コメント 水戸駅前: 〒310-0041 水戸市上水戸3-5-15-102 TEL:029-291-6340
FAX:029-291-6341

金田設計事務所

所在地 〒308-0843 筑西市野原1463

TEL 0296-24-6699

FAX 0296-24-5904

会員名 金田 古雄

(株)感動ハウス

所在地 〒308-0008 筑西市八丁台361

TEL 0296-25-3545

FAX 0296-25-3545

URL <http://www.rando-house.co.jp>

会員名 吉持 悅子

第67回建築士会全国大会「大阪大会」参加登録状況

支部名		大会参加		備 考
		会員	同伴者	
①	北茨城	0	0	
②	久 慈	0	0	
③	高 萩	1	0	
④	日 立	6	0	うち表彰者1名
⑤	ひたちなか	0	0	
⑥	鹿 島	1	1	
⑦	県 央	8	1	うち表彰者1名
⑧	県 庁	0	0	
⑨	行 方	0	0	
⑩	鉾 田	0	0	
⑪	古河さしま	7	0	
⑫	桜 川	10	0	
⑬	下 妻	1	0	
⑭	常 総	3	0	
⑮	筑 西	4	0	うち表彰者1名
⑯	坂 東	0	0	
⑰	結 城	8	0	
⑱	石 岡	7	0	
⑲	稻 敷	1	0	
⑳	北相馬	0	0	
㉑	筑 波	10	0	
㉒	土 浦	4	0	
㉓	竜ヶ崎	0	0	
-	会 長	1	0	
-	事務局	1	0	
	合 計	73	2	

第68回建築士会 全国大会 ぐんま大会

Japan Federation of Architects &
Building Engineers Associations

G-messe, Takasaki city theatre in Gunma.

2026.10.16 FRY

高崎芸術劇場 / Gメッセ群馬

絹の国
建築つむぎ
未来へはばたけ



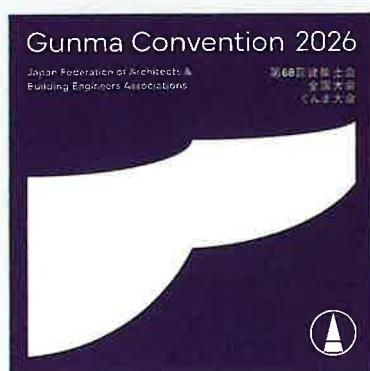
会期	2026.10.16 FRY	会場	高崎芸術劇場 / Gメッセ群馬
主催	(公社)日本建築士会連合会	共催	関東甲信越建築士会ブロック会
大会事務局	(一社)群馬建築士会	〒371-0846 群馬県前橋市元絹社町2-5-3 群馬建設会館内	tel:027(252)2434 fax:027(252)2565

第68回 建築士会全国大会「ぐんま大会」

テーマ「絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ」

2026年10月16日(金)

式典会場:高崎芸術劇場



第68回 建築士会全国大会
「ぐんま大会」
WEB サイト

大会テーマ【絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ】

大会テーマには、群馬県の地域性と建築士会の願いが込められています。群馬県は、かつて日本の近代化を支えた絹産業の拠点として発展し、地域の暮らしやまちづくりを独自の文化とともににはぐくんできました。

本大会では、そうした歴史を背景に、建築士が地域の人々や風土と対話しながら、未来に向けて「人の想い」や「まち」、「建築」を丁寧につむいでいることの大切さを改めて見つめ直します。

「ぐんま」らしさの中から建築と向き合い、そこからの発信が、群馬県の形の象徴でもある「鶴が舞うように」未来へはばたいていく——そんな思いを込めています。

記念講演



講演者：建築家 永山祐子

演題「建築というきっかけ」

1975年東京都生まれ。1998年青木淳建築計画事務所入社。2002年永山祐子建築設計設立。主な仕事、「LOUIS VUITTON 大丸京都店」「ドバイ国際博覧会日本館」「JINS PARK 前橋」大阪・関西万博「ウーマンズ パビリオン」と「パナソニックグループパビリオン『ノモの国』」など。



講演者：特任教授 熊倉浩靖

演題「群馬の建築の歴史をつむぐ（仮）」

1953年高崎市生まれ。京都大学理学部中退後、(財)高崎哲学堂設立の会常務理事として井上房一郎の社会・文化活動に関わる。群馬県立女子大学教授定年後、高崎商科大学特任教授。



(一社)茨城県建築士会 第21回新春賀詞交歓会 (案)

■日 時：令和8年1月30日（金）午後4時～6時まで

■場 所：ホテルレイクビュー水戸 2階「飛天」 参加者 約300名（来賓含む）

次 第

16:00 開 会 司会者 桐原 佳美 (I.T企画)

16:01 開会のことば 副会長 高槻 一雄

16:02 会長挨拶 会長 柴 和伸

16:05 来賓ご挨拶（5名）

① 茨城県知事 大井川 和彦 様

② 衆議院議員 田所 嘉徳 様

③ 水戸市長 高橋 靖 様

④ 茨城県議会議員 白田 信夫 様

⑤ 茨城県議会議員 伊沢 勝徳 様

⑥ 茨城県議会議員兼（公社）茨城県森林・林業協会 理事長 石井 邦一 様

⑦ 茨城県議会議員兼 株式会社H.T代表取締役 木本 信太郎 様

16:25 来賓のご紹介

※ご挨拶を頂いた方5名を除く（28名を紹介）

16:30 乾杯（関係団体代表）

発声者 (一社)茨城県建設業協会 会長 石津 健光 様

16:32 祝電披露（※なければ省略）

懇	談
---	---

17:30 大抽選会（10分程度）10個

18:00 中締め（閉会） 副会長 相澤 晴夫

令和7年度 第21回 新春賀詞交歓会の来賓者名簿（案）



	職名	氏名	備考	
1	茨城県知事	大井川 和彦	310-8555	水戸市笠原町978-6
2	衆議院議員	田所 嘉徳	310-0804	水戸市白梅2-4-12
3	水戸市長	高橋 靖	310-0805	水戸市中央1-4-1
4	茨城県議会議員	白田 信夫	300-4429	桜川市真壁町東矢貝683
5	茨城県議会議員	伊沢 勝徳	300-0051	土浦市真鍋1-18-17岡野ビル2階
6	(公社)茨城県森林・林業協会 理事長	石井 邦一	310-0011	水戸市三の丸1-3-2
39	茨城県議会議員	木本 信太郎		
7	茨城県土木部長	林 利家	310-8555	水戸市笠原町978-6
8	(一社)茨城県建設業協会 会長	石津 健光	310-0062	水戸市大町3-1-22
9	(一社)茨城県建築士事務所協会 会長	河野 正博	310-0852	水戸市笠原町978-30建築会館内
10	茨城県土木部都市局建築指導課長	山田 陽一	310-8555	水戸市笠原町978-6
11	茨城県土木部營繕課長	小林 律之	310-8555	水戸市笠原町978-6
12	茨城県土木部都市局住宅課長	中島 三博	310-8555	水戸市笠原町978-6
13	水戸市都市計画部建築指導課長	井原 孝志	310-0805	水戸市中央1-4-1
14	日立市建設部建築指導課長	鈴木 清志	317-0065	日立市助川町1-1-1
15	土浦市都市産業部建築指導課長	齋藤 仁志	300-0036	土浦市大和町9-1
16	(一財)茨城県建築センター 理事長	小沼 紀男	310-0852	水戸市笠原町978-30建築会館内
17	(一社)茨城県設備設計事務所協会 会長	菊地 繁	310-0852	水戸市笠原町978-30建築会館内
18	(公社)茨城県測量・建設コンサルタント協会 会長	伊藤 吉正	311-4164	水戸市谷津町1-23 水戸西流通センター内
19	茨城県木材協同組合連合会 理事長	野上 満正	319-2205	常陸大宮市宮の郷2153-38
20	(一社)茨城県電設業協会 会長	大堀 康之	310-0852	水戸市笠原町1754-4
21	(一社)茨城県空調衛生工事業協会 会長	植田 俊二	311-1125	水戸市大場町997-1
22	(公社)茨城県宅地建物取引業協会 会長	張替 武敏	310-0066	水戸市金町3-1-3
23	茨城県塗装工業組合 理事長	増田 勝人	310-0851	水戸市千波町1853-1
24	茨城県鉄筋業協同組合 理事長	海老沢 浩幸	310-0852	水戸市笠原町1207-5
25	茨城県管工事業協同組合連合会 会長	石田 賢司	311-1125	水戸市大場町997-1
26	茨城県行政書士会 会長	古川 正美	310-0852	水戸市笠原町978-25開発公社ビル5階
27	茨城県電気工事業工業組合 理事長	浅野 晃司	310-0045	水戸市新原1-2-7
28	茨城県型枠事業協同組合 理事長	斎藤 正弘	310-0851	水戸市千波町1721-6-103
29	(一社)茨城県解体工事業協会 会長	高野 竜也	310-0845	水戸市吉沢町569-81
30	茨城県石材業協同組合連合会 会長	長谷川 正一	309-1453	桜川市友部1637
31	茨城県板金工業組合 理事長	野溝 年成	311-4142	水戸市東赤塚2152-3-107
32	茨城県防水工事業連合会 会長	神原 陽一	306-0234	古河市上辺見1-2664(有)神原防水工業内
33	(一社)茨城県消防設備協会 会長	入江 元	310-0063	水戸市五軒町1-4-19酒蔵会館内
34	茨城県左官工業連合会 会長	豊田 一雄	310-0851	水戸市千波町2830-5
35	(一社)茨城県貯水槽維持管理協会 会長	小田部 智	311-1125	水戸市大場町997-1
36	茨城県鐵構工業協同組合 理事長	安達 次雄	310-0852	水戸市笠原町600-36明豊ビル
37	(公社)茨城県水質保全協会 理事長	成田 浩明	310-0845	水戸市吉沢町650-1
38	茨城ディスプレイ協同組合 理事長	伊藤 三男	319-0123	小美玉市羽鳥2893-1(株)森久内



令和7年12月吉日

一般社団法人茨城県建築士会
会員の皆様 へ

一般社団法人茨城県建築士会
会長 柴和伸

第21回 新春賀詞交歓会開催のご案内

拝啓 初冬の候、皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も会員をはじめ賛助会員も交えた親睦・絆を深めるための企画として、第20回新春賀詞交歓会を開催いたします。

前回の賀詞交歓会は、会員・賛助会並びに友好団体の方々を含め300名を超える多数の参加により盛大な賀詞交歓会となりました。会員の枠を超えて建築に携わる者同士の交流ができ大いに意義があったものと考えております。

今回も多くの方々の交流の場にするとともに、大抽選会を行うなど盛大かつ賑やかなものにする計画としております。

つきましては、皆様お誘い合わせのうえ、是非とも、ご参加頂けますようご案内申し上げます。

記

- 日 時 令和8年1月30日（金）午後4時～午後6時（受付3時～）
- 場 所 水戸市宮町1-6-1「ホテルレイクビュー水戸」 TEL 029(224)2727
水戸駅南口より徒歩5分位
- 会 費 6,000円／人（当日、会場受付にてお支払い願います。）
(但し、正・準会員で青年（45歳未満）及び女性会員は、4,000円)
- 申込み・連絡先 (一社) 茨城県建築士会事務局
TEL 029(305)0329 FAX 029(305)0330
Eメール kyy05413@nifty.com

送付先：茨城県建築士会 事務局 行き ⇒ < F A X 0 2 9 (3 0 5) 0 3 3 0 >
令和 年 月 日

支 部 名	支 部	氏 名	
賀詞交歓会	<input type="checkbox"/> 出席する		
連絡先	電話 (- - -) FAX (- - -)		

※ 準備の都合上、令和8年1月15日（木）までにご連絡をお願いいたします。

令和 7 年 11 月吉日

(一社)茨城県建築士会

相談役・監事・副会長・常務理事・理事・支部長 各位

各委員会正副委員長・各委員 各位

一般社団法人 茨城県建築士会

会長 柴 和伸

第 21 回新春賀詞交歓会大抽選会への景品提供について〈依頼〉

日頃から本会運営等についてのご尽力に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、恒例となりました第 21 回新春賀詞交歓会を令和 8 年 1 月 30 日(金)午後 4 時から、
ホテルレイクビュー水戸において開催いたします。

例年どおり本会役員/支部長/正副委員長/賛助会等から景品をご提供いただき、大抽選会
を行うなど年明けにふさわしい盛大な賀詞交歓会にしたいと考えております。

つきましては、本会役員・理事の皆様には誠に恐縮に存じますが、景品の提供について、ご協
力を頂きたくお願い申し上げます。

なお、景品提供については、令和 8 年 1 月 15 日(木)必着により本部事務局まで直接お
届け頂くか宅配便等にてお送り頂けますようお願い申し上げます。

また、景品は、高価なものでなくとも結構です。比較的安価な品物を複数、多数頂けますと
非常に有り難いので、宜しくお願ひします。(例えば 1 万円 1 個よりも → 2 千円 × 5 個等)
(景品としては例年ですと、電化製品や酒類、お煎餅や焼き菓子類、ギフト券
(スタバ、アマゾン、サザコーヒー、ハーゲンダッツ等) や商品券、クオカード等をご
提供いただきました。)

問合せ・連絡先

〒310-0852 水戸市笠原町 978-30 建築会館 2 階

一般社団法人 茨城県建築士会

TEL 029(305)0329 FAX 029(305)0330

E メール kyy05413@nifty.com

<会員関係>

(去年の参加者)

支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名
北茨城	篠原 武司	県央	田中 和明	行方	橋本 照雄	結城	立堀 孔一
久慈	市川 三和子		巒田 久恵		本澤 幸一		北條 豊之
	梶 ひろみ		工藤 恵		谷田川 治彦	石岡	貝塚 勇
日立	石黒 幸喜		小林 要	鉢田	鎌田 富士夫		久保田 吉文
	梅原 郁夫		小室 晶		桐原 栄		島田 哲
	清水 雅史		斎藤 栄治		田崎 重司		武居 公江
坪和	昭男		酒寄 光一		二川 映一		富田 清一
	三澤 俊介		篠根 玲子	古河さしま	岡安 利夫		三輪 清司
ひたちなか	大内 賢一		柴 和伸		小林 澄夫		吉田 良一
	上久保 博隆		杉本 孝一		長塚 威	稻敷	新田 孝司
	川又 晴彦		鈴木 弘	桜川	飯島 一則	北相馬	小磯 俊明
	清水 洋一		関根 貴雄		飯島 洋省		広瀬 祐一
	立花 秀之		高槻 一雄		石島 隆		宮崎 清
	山田 博則		田中 健一		市村 洋	筑波	相澤 晴夫
鹿島	内芝 良吉		田中 正己		鈴木 孝和		青木 孝二
	高橋 文男		富田 正美		高橋 悅也		色川 充
	中園 薫		中山 真矢		高宮 英司		潮田 浩
県央	青木 昌弘		沼田 弘次		武村 実		潮田 充
	浅子 明美		根本 勝義		比企 正信		沖山 哲夫
	浅野 祐一郎		根本 昌義		藤田 昭一		河野 正博
	安達 芳男		根本 洋一朗		古橋 明		斎藤 保弘
	飯島 隆		塙 貴宏		渡辺 清一		中泉 文夫
	池崎 栄二		塙 万治	下妻	内山 学		長谷川 隆浩
	井坂 光宏		早川 敏史		軽部 守彦		松田 祐光
	石井 邦明		平沼 清美		須藤 直美		茂垣 直樹
	石井 裕子		藤田 康広	筑西	上形 肇		若柳 綾子
	石川 啓司		益子 一彦		柴 博美	土浦	石坂 健一
	石黒 洋子		松下 理		中山 和朗		枝川 良昌
	石田 一裕		宮本 久		谷島 正憲		大野 雅明
	市毛 あすか		柳下 文江	坂東	大久保 正男		鈴木 啓之
	稻沼 修二		横須賀 孝		名越 伝		関根 美宏
	大鐘 孝弘		吉田 雄一		野本 平晴		塚本 美明
	大部 淳一		和田 淳一		増田 和夫		豊崎 晋也
	大山 早嗣		渡辺 章夫	結城	大島 則之		永井 昭夫
	小川 寛一	県庁	野澤 謙次		小貫 廣利		増山 栄
	小沼 隆志		増澤 敬		小林 桂治	竜ヶ崎	秋山 穣
	加藤 宜之		山田 茂		小谷野 栄次	竜ヶ崎	成田 孝成



建築士会の主な事業日程(月別) R7.11.19.水 AM 現在

☆ 主な行事予定については、様々な事情により予告なく変更する場合がございます

↑ 建築士会HP ↑

月	日時	曜日	参加数	事業名	会場
11	27	木	39	理事会・支部長会	市町村会館
	28	金	11	会員委員会 and 有志忘年会	市町村会館
12	2	火		二級・木造建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会
	7	日	16	ニホンミツバチの飼育入門	土浦市：ワークヒル土浦
	16	火	12	木造住宅耐震診断士養成講習会（2回目）	土浦市：生涯学習センター
	18~19	木～金		建築士免許 一斉受付（二級・木造）	建築会館
	24	水		一級建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会
	4月～12月		6	既存住宅 状況調査 技術者講習（オンライン講習のみ）	オンライン
1	20～21	火～水		建築士免許 一斉受付（一級/二級/木造）	建築会館
	30	金	270	第21回賀詞交歓会	ホテルレイクビュー水戸
	20～31	火～土	約950点検	建築パトロール事業 19支部20地区35市町村52班	県内
2	13	金	33	知事指定講習「建築士会 技術講習会」	研修センター
	19	木	40	PM～ 支部事務局会議	ウエストヒルズ水戸
3	17	火		総務企画委員会（12/1に、日時・場所決定）	市町村会館
	26	木	40	理事会・支部長会（12/1に、日時・場所決定）	市町村会館

※ 状況により、中止・延期・縮小開催、Web、・リモートや想定外の変更もございます。

ニホンミツバチの飼育入門 -巣箱作り解説編-



今年2月に開催した「ニホンミツバチの飼育入門セミナー」の続編で、今回は巣箱づくりについて詳しく解説して頂きます。一級建築士であり、現在は養蜂家として活動している久保田さんを講師にむかえ、ご自身の経験を交えたお話を伺います。身近な生き物たちの存在や役割、私たちの生活環境にご興味のある方、一緒にニホンミツバチについてお話を聞いてみませんか？
※前回のセミナーに参加されていない方でもお分かりになる内容になっています。

1. 日時 令和7年12月7日(日) 13:30~15:30
2. 会場 土浦市勤労者総合福祉センター
「ワークヒル土浦」2階会議室
住所 土浦市木田余東台4丁目1-1
3. 講師 日和庵 久保田 満雄氏
4. 会費 会員 無料 (一般の方 1,500円)
飲み物付き



参加申し込みは、下記へFAXまたはメールにて11月27日(木)までにお願いします。

お申し込み先 (一社)茨城県建築士会事務局 (TEL 029-305-0329)

FAX:029-305-0330 E-mail: ibashikai0329@nifty.com

支部名

お名前

当日の連絡先(携帯番号)

mail

事前質問受付 (聞いてみたいことがございましたらご記入ください)

“建築士会 技術講習会”（士法第22条の4第5項）

茨城県告示1455号の指定講習(ご注意…土法22条の2とは別の講習です) ★事務所更新に合わせて5年に一度は受講しましょう

主 催 : (一社)茨城県建築土会
(公社)日本建築土会連合会
後 援 : (一社)茨城県建設業協会
(一社)茨城県建築土事務所協会
(一財)茨城県建築センター

日 時：令和8年2月13日(金) 午前9時40分～午後3時50分 (受付:午前9時10分～)

会 場: 茨城県建設技術研修センター 水戸市青柳町4193 (TEL:029-228-3881)

募集人員：先着150名（テキストは受講者のみ講習会の当日に配布します）

受講料： 会員 … 12,000円 非会員 … 15,000円 (受講料・料込代・税込み)

申込方法：下記の申込書に必要事項を記入し、FAXまたはe-mailにてお申込み下さい

FAX : 029-305-0330 e-mail : kyy05413@nifty.com

〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館 2階 (TEL: 029-305-0329)

(一社)茨城県建築士会 技術講習会係宛て

受講料は受講日の一ヶ月までに、お振込み又は事務局窓口にて現金でお支払い願います。

◎振込先 郵便局 ⇒ 00120-8-59384 口座名：一般社団法人茨城県建築土会

・銀行から振込み ⇒ ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキュウ)店 当座 0059384

※お振込み手数料は、お客様ご負担でお願いします。

※ご入金後のキャンセルは、受講料を返金いたしませんのでご注意ください

◎建築士事務所登録の更新を【令和8年2月13日～令和9年2月12日】までに申請される方は、
今回の受講証明書が添付書類として有效です。（誓約書を提出済みの方も対象です）

◎受講券は受講料の納入確認後、受講日の一週間前までにFAXします。※当日の朝、お弁当予約販売有り

令和8年 2月13日（金）
“建築士会 技術講習会”申込書

記入必須	氏名		支部名				
	生年月日	西暦	年月日	建築士会 CPD番号	※建築士会のCPD登録者のみ記入(11ケタ)		
	電話(携帯可)		—	FAX	—		
	会社名 (建築士事務所の方は登録名)			建築士 登録番号	□一級 第	□二級	□木造 号
	建築士事務所番号	A・B・C 第 号		二・木取得県	都道府県		
受講料 : 士会員 <input type="checkbox"/> 12,000円 <input type="checkbox"/> 非会員15,000円				【納入予定日 :	年	月	日】

※FAXの無い方、および受講券を郵送もしくはメールで希望の方は、ご記入ください。

・住所

・メールアドレス



第28回 民家とまちなみウォッチング

【前橋市中心市街地 官民連携のまちづくり視察】

群馬県前橋市の中心市街地は、道路や河川等の公共空間だけでなく民有地を含めた一体的な都市空間を、その町の地元住民の意見やアクションと行政計画の整合を図りながら官民一体となって整備を進めています。今回の視察では、前橋のまちづくりで重要な役割を果たしている(株)まちの開発舎の橋本薫氏のミニ講義を聞き、解説をいただきながら街歩きをします。

■開催日 令和7年12月13日（土）

■スケジュール（予定）

7:30 出発（水戸駅南口 テラス・ザ・ガーデン脇）
10:30 前橋市（広瀬川サンパーキング）着 -橋本薫先生によるミニ講義・街歩き-
12:00 前橋市内で自由昼食・散策
13:30 前橋市（広瀬川サンパーキング）発
14:30 太田市美術館・図書館着 自由見学
15:30 太田市美術館・図書館発
17:30 到着（水戸駅南口 テラス・ザ・ガーデン脇）

■定員 先着40名 ※どなたでもご参加できます。

■集合時間・場所 7:20 水戸駅南口 テラス・ザ・ガーデン脇(貸し切りバスにご乗車)

■参加料 6,000円（バス料金・見学代・資料代・保険代を含む）※当日バス内で集めます。

現地集合の方は4,000円

主催：日本建築学会関東支部茨城支所

共催：(公社)日本建築家協会関東甲信越支部茨城地域会

後援：(一社)茨城県建築士会・(一社)茨城県建築士事務所協会

申込先：日本建築学会関東支部茨城支所 [専門学校文化デザイナー学院内]

（茨城県水戸市泉町1-3-22）メールまたはFAXで申し込み受付

TEL:029-303-1010 FAX:029-224-6108 E-mail : hirayama@bunka-gakuen.ac.jp

第28回民家とまちなみウォッチング【前橋 官民連携のまちづくり視察】参加申込書 FAX:029-224-6108

専門学校文化デザイナー学院内 日本建築学会関東支部茨城支所 行

氏名	住所 〒	当日の連絡先（携帯電話番号）
■集合場所に○を付けてください ・水戸駅 ・現地（前橋市広瀬川サンパーキング）		保険加入のための緊急時の連絡先 (ご家族などの電話番号) 氏名 — — —

この講習会は「建築物の耐震改修の促進に関する法律」における
「木造耐震診断資格者講習」ではありません！御注意ください！

【新規】令和7年度 茨城県木造住宅耐震診断士養成 講習会のご案内

茨城県では、能登半島地震を契機として、木造住宅の耐震診断の更なる普及啓発の強化に加え、事業に係る予算の拡充を図っていることから、耐震診断の申込件数が年々増加しています。

こうした状況に対応するため、木造住宅の耐震性能をチェックする「木造住宅耐震診断士」（県独自の制度）の認定登録をお願いしております。

新規認定を希望される方は、本講習会の受講が必要となりますのでお申し込みください。（受講免除の要件は下段「講習会の受講が免除される方」をご確認ください）

■ 講習会の受講を希望される方

1 講習会の概要

日 時：令和7年12月16日（火）13:00～17:00

場 所：茨城県県南生涯学習センター 中講座室1

（〒300-0036 土浦市大和町9-1 ウララビル5F）

※近隣の有料駐車場ならびに公共交通機関のご利用をお願いいたします。

募集定員：100名

内 容：総論、一般診断法・被災度区分判定・精密診断法・補強方法の概要、例題演習

受講要件：(1)及び(2)の両方を満たしている者又は(3)に該当する者

(1) 建築士法(昭和25年法律第202号)第2条第2項に規定する一級建築士で資格取得後5年以上経過した者、又は同条第3項に規定する二級建築士若しくは第4項に規定する木造建築士で資格取得後10年以上経過した者

(2) 同法第23条の規定により茨城県知事の登録を受けた建築士事務所に勤務する者

(3) 前各号に掲げる者のほか、知事が必要と認めた事項に該当する者

受講料：無料

その他のテキスト「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」((一財)日本建築防災協会発行)をご持参ください。お持ちでない方は、会場内でご購入（7,333円（税込））願います。

2 受講申込み方法

別紙、受講申込書にご記入の上、下記申込み先へFAXをお送りください。

※申込み締め切り：令和7年11月26日（水）

■ 講習会の受講が免除される方

1 受講免除の要件

○新規認定対象者：前5年以内に、(一財)日本建築防災協会主催の「国土交通大臣登録 木造耐震診断資格者講習（テキスト「木造住宅の耐震診断と補強方法」による講習会）」を受講

2 受講免除対象者の認定申請方法

「茨城県木造住宅耐震診断士認定申請書（様式第1号）」に必要書類を添えて、郵送にて下記申込み先まで申込みください。

※ 上記の講習会を免除する要件を証明する、講習修了証明書の写しの添付が必要です。

■ 問い合わせ・申込み先

（一社）茨城県建築士会 診断士係

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30 建築会館2階

（TEL）029-305-0329 （FAX）029-305-0330

新規

「茨城県木造住宅耐震診断士」養成講習会 受講申込書 《茨城県建築士会へFAXにてお申込みください。》 ⇒ FAX: 029-305-0330

※ 締め切り 令和7年11月26日(水)

※お申込みをいただいた方には、後日、受講券・提出書類等のご案内をご郵送いたします。

※太枠内のみ記入してください。

講習日	令和7年12月16日(火) 茨城県県南生涯学習センター		
テキスト	2012年改訂版 「木造住宅の耐震診断と補強方法」2冊組 ¥7,333(税込) <input type="checkbox"/> 持参する <input type="checkbox"/> 購入する (¥7,333)		

フリガナ			昭・平
氏名			生年月日 年 月 日
住所	〒 (TEL) (FAX)		
メールアドレス	@		
勤務先名	(注:事務所登録した名称で記入して下さい。) 事務所登録番号(茨城県知事登録 第 A・B・C 号)		
勤務先所在地	〒 (TEL) (FAX)		
建築士免許証番号 登録年月日	いずれかを○で囲み、免許証番号を記入してください。 一級建築士(国土交通大臣 第 号/年 月 日登録) 二級建築士(県 第 号/年 月 日登録) 木造建築士(県 第 号/年 月 日登録) ※二級・木造建築士の方は、必ず交付された都道府県名をご記入願います。		

事務局記入欄 (必ず下記の、①及び②の両方を満たしている方に限る)

事務局 チェック欄	① <input type="checkbox"/> 一級建築士資格取得後5年以上経過した者、二級建築士又は木造建築士資格取得後10年以上経過した者 ② <input type="checkbox"/> 茨城県内で建築士事務所登録を行った建築設計事務所等に勤務する者		
受付番号		受講料	

Arata Isozaki: Architecture of Archipelagoes

卷之三

会場：水戸芸術館現代美術ギャラリー 金明：2025年11月1日～2026年1月25日